# 令和元年度 支 部 総 会 議 案

令和元年5月31日(金)

三翠園(高知市鷹匠町 1-3-35)

公益社団法人 土木学会四国支部

### 次 第

- 1. 開 会
- 1. 平成30年度 支部長挨拶
- 1. 次期会長挨拶
- 1. 議事

第1号議案 平成30年度 事業報告

第2号議案 平成30年度 決算報告及び監査報告

第3号議案 平成30年度 本部理事会報告

第4号議案 令和元年度事業計画(報告)

第5号議案 令和元年度 予算(報告)

第6号議案 令和元年度 支部役員(案)

第7号議案 令和元年度 支部選出本部役員(案)

- 1. 平成30年度 土木学会四国支部賞表彰
- 1. 令和元年度 理事·支部長·副支部長·幹事長紹介
- 1. 令和元年度 支部長挨拶
- 1. 閉 会

# 目 次

	第1号議案	平成30年度事業報告 ************************************	1
	第2号議案	平成30年度決算報告及び監査報告 ・・・・・・	11
	第3号議案	平成30年度本部理事会報告 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	21
	第4号議案	令和元年度事業計画(報告)	23
	第5号議案	令和元年度予算(報告) ••••••	27
	第6号議案	令和元年度支部役員(案) · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	29
	第7号議案	令和元年度支部選出本部役員(案) •••••	33
	受賞者一覧	平成30年度土木学会四国支部賞表彰 · · · · ·	35
【参	考資料】		
	1. 四国支部	会員数 •••••••	37
	2. 歴代支部	長•幹事長名簿 ••••••	38
	3. 四国支部	替助会員芳名録 ••••••	39

### 平成30年度事業報告(H30. 4. 1~H31. 3. 31)

1. 支部総会 (H30.5.18) 場所:徳島大学 (常三島キャンパス理工学部)

総会 参加者:87名

・交流会 参加者:68名

2. 商議員会

H29年度第2回(H30.5.18) 場所:徳島大学 出席者:28名

H30年度第1回 (H30.11.20) 場所: サンポートホール高松 出席者: 24名

3. 幹事会 場所: 高松市 建設クリエイトビル

H29年度第4回全体幹事会(H30.4.19) 出席者: 26名

H30年度第1回全体幹事会 (H30.8.1) 出席者:25名

H30年度第2回運営幹事会(H30.10.16) 出席者:13名

H30年度第3回全体幹事会(H31.2.12) 出席者:23名

4. 全国大会実行委員会 場所:高松市 建設クリエイトビル

平成31年度土木学会全国大会第1回実行委員会(H30.7.27) 出席者:15名

平成31年度土木学会全国大会実行委員会第1回総務部会(H30.9.11) 出席者:11名

平成31年度十木学会全国大会実行委員会第1回幹事会(H30.11.2) 出席者:15名

平成31年度十木学会全国大会実行委員会第2回総務部会(H31,2,14) 出席者: 9名

平成31年度土木学会全国大会実行委員会第2回幹事会(H31.3.5) 出席者:13名

5. 第24回技術研究発表会(H30.5.19) 場所:徳島大学理工学部 参加者:447名

· 口頭発表 7部門 184件

• Web 発表 14件

・フォーラム 「南海トラフ地震情報の活用を考える」 参加者:138名

話題提供

①南海トラフ地震情報とは? 徳島地方気象台 地震津波防災官 山内幸治氏

②南海トラフ地震に対する日亜化学工業の対応 日亜化学工業 瀬山 淳氏

③南海トラフ地震情報の活用-緊急対応から復興まで- 京都大学 教授 牧 紀男氏

司会:徳島大学 教授 馬場俊孝氏

6. 講演会、講習会、シンポジウムなど

#### 【支部行事】

[主催行事]

①支部総会「特別講演会」(H30.5.18) 場所:徳島大学工業会館 参加者:97名

演題:「観光オーセンティシティ:まちづくりへの視点」

講師: 土木学会106代会長 京都大学教授 小林潔司氏

②2017年制定コンクリート標準示方書発刊に伴う四国地区講習会(H30.8.1)

場所:サンポートホール高松 参加者:111名

③平成30年7月豪雨 高知地区現地調査速報会 (H30.9.6)

場所:高知大学朝倉キャンパス 参加者:141名

④選奨土木遺産 and 土木コレクション展

第1回 (H30.5.19) 場所:徳島大学理工学部 技術研究発表会会場

第2回 (H30.10.19) 場所: 高松サンポート 建設フェア四国2018 in 高松会場

⑤学術講演会(H30.10.19)

場所:サンポートホール高松 参加者:76名

「地域を支える道路・港湾インフラと今後の展開」

(地盤工学会と共催:建設フェア四国2018 in 高松同時開催)

①演題:「地域の安全で快適便利な暮らし支える道路整備」

講師:四国地方整備局中村河川国道事務所 所長 伊賀達也氏

②演題:「高知の"みなと"でつながる地域」

講師:四国地方整備局高知港湾・空港整備事務所 所長 高阪雄一氏

⑥土木遺産巡りバスツアー「野中兼山の遺構巡り」(H30.11.17) 参加者:22名

見学先:仁淀川八田堰と新川の落し、野市山田堰と三又、手結港、五台山展望台から高知港の歴史や三重防護の説明

⑦「土木の日」記念行事(H30.11.20)

場所:サンポートホール高松 参加者:70名

「平成30年度土木学会選奨土木遺産認定書授賞式」

認定遺産:吉野川橋(よしのがわばし) 所在地:徳島県徳島市

「特別講演」

演題:「持続可能な地域構造の形成に向けて」

- 可視化を通じて四国の持続可能な地域構造を考える-

講師: 内閣府地方創生推進室都市可視化調整官 • 日本大学客員教授

赤星健太郎氏

⑧平成30年自然災害フォーラム&南海地震四国地域学術シンポジウム(H30.12.17)

場所:サンポートホール高松 参加者:95名

(主催:四国地域緊急災害調査委員会、四国ブロック南海地震研究委員会)

⑨西日本豪雨水害四国地区調查団報告会(H31.3.2)

場所:愛媛大学 グリーンホール 参加者:43名

### 【支部共催行事】

①平成30年度西日本豪雨災害被害調查報告会(H30.11.17)

場所:高知工業高等専門学校 参加者:160名

(主催:高知工業高等専門学校)

#### 【支部後援行事】

①「地盤のモデル化と蛇籠構造物について考える」講習会(H30.9.5)

場所:サンポートホール高松

(主催:公益社団法人地盤工学会四国支部)

②平成30年度社会基盤メンテナンスエキスパート(ME)養成講座 場所:愛媛大学

前半(H30.8.23~24)、中間(H30.9.5~11)、後半(H30.10.3~12)

(主催:愛媛大学大学院理工学研究科、愛媛大学防災情報研究センター)

③平成30年7月豪雨による四国地方の地盤災害に関する特別講演会(H31.1.31)

場所:サンポートホール高松

(主催:公益社団法人地盤工学会四国支部)

④第308回コンクリートセミナー (H31.2.7)

場所:かがわ国際会議場(高松市)

「これからの時代に求められるコンクリート技術の展望」

(主催:一般社団法人セメント協会)

⑤第24回リペア会定例会(四国支部担当)(H31.2.7)場所:アイパル香川(高松市)

(主催:一般社団法人リペア会)

⑥第7回防災・危機管理人材養成シンポジウム(H31.3.8)場所:香川大学創造工学部

~四国防災・危機管理プログラム成果報告及び第5期生修了記念~

(主催:四国防災共同教育センター)

### 【地区行事】

### 香川地区

[主催行事]

①工事現場見学会(H30.12.19) 見学先:新猪ノ鼻トンネル工事現場(国道32号猪ノ鼻道路)

参加者:45名

#### [共催行事]

①日本建築学会四国支部との共催行事(H30.10.6)場所:香川大学創造工学部 参加者:122名

演題:「木構造のコンセプトとデザイン」

講演者:(株)山田憲明構造設計事務所 山田憲明氏

②香川大学との共催行事 (H30.12.3)

場所:サンポートホール高松 参加者:160名

平成30年度香川大学危機管理シンポジウム「災害から命をまもるために」

基調講演 演題:「平成29年7月九州北部豪雨災害を経験して」

講師:福岡県東峰村 村長 澁谷博昭氏

パネルディスカッション テーマ:「被災者の命と健康を守るために」

### 徳島地区

### [主催行事]

①市民向け行事「沖洲海浜 ナイトウォッチング」~夜の浜辺に何がいる?!~ (H30.9.15)

場所:マリンピア沖洲人工海浜 参加者:35名(内、子供20名)

### 「共催行事]

①徳島県技術士会との共催行事「修習技術者支援講習会」 場所:あわぎんホール

・第1回セミナー(出願セミナー一般部門) (H30.4.10)

参加者:41名

・第2回セミナー(出願セミナー総監部門) (H30.4.18)

参加者:12名

・第3回セミナー(筆記試験対策セミナー一般部門) (H30.5.21)

参加者:41名

### 愛媛地区

### 〔主催行事〕

①講演会および産官学交流会(H31.2.5)

場所:愛媛大学南加記念ホール

参加者:講演会101名、交流会53名

#### [共催行事]

①環境建設企業研究会·交流会(H30.11.3) 場所:ホテルメルパルク松山 参加者:258名

(主催:愛媛大学工学部環境建設工学科)

### 高知地区

### [共催行事]

①高知県地震防災研究会·2018 年度講演会(H30.7.27)

場所:高知市文化プラザかるぽーと 参加者:120名

②高知県建設系教育協議会との共催行事

第1回学ぶ会「南海トラフ地震への備え(住宅の耐震化について)」(H30.8.7)

場所:高知県立高知農業高校参加者:高知農業高校生徒37名

③高知県橋梁会との共催行事

場所:高知会館

第1回研修会(H30.4.23)

参加者:137名

第2回研修会(H30.8.27)

参加者:106名

第3回研修会(H30.12.14)

参加者:103名

#### 7. 委員会活動

• 国際問題研究委員会	委員長	氏家 勲	(愛媛大学)	他委員:10名
・インターネット活用委員会	委員長	田村隆雄	(徳島大学)	他委員:9名
• 支部選奨土木遺産選考委員会	委員長	尾野 薫	(徳島大学)	他委員:6名
<ul><li>四国地域緊急災害調査委員会</li></ul>	委員長	中野 晋	(徳島大学)	他委員:4名
・四国ブロック南海地震研究委員会	委員長	矢田部龍-	- (愛媛大学)	他委員:11名
• 四国支部賞選考委員会	委員長	松保重之	(阿南高専)	他委員:16名
<ul><li>四国支部地域貢献事業運営委員会</li></ul>	委員長	大内雅博(	高知工科大学)	他委員:8名

#### 8. 優秀卒業・修了生の表彰

四国地区 4 県にある土木系大学・高等専門学校及び土木系高等学校を対象に、優秀卒業・修 了生の推薦を依頼し、各校の卒業式に合せて表彰状および記念品を授与した。

25 名 (大学学部 4 名、大学院 4 名、高専 3 名、高専専攻科 3 名、高校 11 名)

徳島大学工学部建設工学科	岩崎嵩史
徳島大学大学院先端技術科学教育部博士前期課程 知的力学システム工学専攻建設創造システム工学コース	谷口沙耶佳
愛媛大学工学部環境建設工学科	田窪直希
愛媛大学大学院理工学研究科 博士前期課程生産環境工学専攻環境建設工学コース	瀬々大樹
香川大学工学部安全システム建設工学科	植島隆介
香川大学大学院工学研究科 安全システム建設工学専攻の博士前期課程	池北夏基

高知工科大学システム工学群	和田晃宜
高知工科大学大学院工学研究科 基盤工学専攻修士課程社会システム工学コース	毛利匡志
阿南工業高等専門学校創造技術工学科建設コース	髙木 茜
阿南工業高等専門学校専攻科構造設計工学専攻	柴原一帆
香川高等専門学校建設環境工学科	大森貴裕
香川高等専門学校専攻科創造工学専攻	八木耀太郎
高知工業高等専門学校環境都市デザイン工学科	徳山 達
高知工業高等専門学校専攻科建設工学専攻	山本大樹
徳島県立阿南工業高等学校建設科	田村拓哉
徳島県立つるぎ高等学校建設科土木コース	大西竜太
徳島県立徳島科学技術高等学校建設技術類環境土木コース	一宮辰徳
愛媛県立八幡浜工業高等学校機械土木工学科	森本 竜
愛媛県立東予高等学校建設工学科	赤堀寿哉
愛媛県立松山工業高等学校土木科	清水翔貴
香川県立多度津高等学校土木科	伊藤智亮
高知県立高知工業高等学校土木科	飛﨑悠太
高知県立高知工業高等学校土木科 (定時制)	片山太一
高知県立宿毛工業高等学校建設科土木専攻	長岡海渡
高知県立安芸桜ケ丘高等学校環境建設科土木専攻	安岡大樹

### 9. 土木学会四国支部賞の表彰

技術功労賞、技術賞、研究・論文賞、技術開発賞、技術活用賞、地域技術賞、地域貢献賞、優秀発表賞の各賞の決定

### ・技術功労賞

(長年にわたる地道な実務の積み重ねを通じて、土木工学・土木技術の進歩・発展に功労が あったもの)

(1) 受賞者 : 齋藤 恒範 ((株)エコー建設コンサルタント代表取締役社長) 対象分野 : 教育・研究・啓発

### ・技術賞

(四国地域で実施した調査,計画,設計,施工および維持管理等の個別技術に顕著な業績があったもの)

(1) 業績名 : 那賀川南岸堰補修工事における環境配慮型ブロックの施工要領の確立

受賞者: 友永 翔太 (大成建設(株)四国支店)

吉村 英昭 (大成建設(株)四国支店) 本多 一也 (大成建設(株)四国支店)

### • 技術開発賞

(四国支部技術研究発表会において、実用化が期待される新しい技術開発を発表した発表者 ならびに連名者)

(1) 業績名 : 生物膜ろ過併用 DHS ろ床法の処理水質とろ床内汚泥付着量の調査

受賞者: 山崎 慎一 (高知工業高等専門学校)

多川 正 (香川高等専門学校)

(2) 業績名 : 小規模落石の防止を目的とした SR フェンスの開発

受賞者: 片山 直道 ((株)第一コンサルタンツ)

右城 猛 ((株)第一コンサルタンツ)

加賀山 肇 ((株)ニップロ(旧日本プロテクト(株))

### • 技術活用賞

(四国支部技術研究発表会において、既存の技術を巧みに活用した工事や業務の成果を発表 した発表者ならびに連名者)

(1) 業績名 : 異方性岩盤における大規模地下空洞の解析および設計

受賞者: 青木 聡 ((株)四電技術コンサルタント)

前田 斎 ((株)四電技術コンサルタント)

長井 和樹 (四国電力(株))

(2) 業績名 : 耐候性鋼橋梁の維持管理における簡易な板厚測定

受賞者: 住友 優太 ((株)四電技術コンサルタント)

川村 文人 ((株)四電技術コンサルタント)

和田 雄基 ((株)四電技術コンサルタント)

(3) 業績名 : 既設鋼合成桁橋の異常音と詳細調査

受賞者: 市川 智也 (四国建設コンサルタント(株))

松田 秀和 (四国建設コンサルタント(株))

(4) 業績名: 土質と跡地利用の制限された土取場計画

受賞者: 京谷 妙美 (四国建設コンサルタント(株))

井上 直人 (四国建設コンサルタント(株))

大村 史朗 (四国建設コンサルタント(株))

#### ・地域技術賞

(各地域で実施した調査,計画,設計,施工および維持管理等において,地域の課題・問題の解決に顕著な功績があった個人もしくはグループ(団体を含む)を各県単位で表彰)

### 【高知地域技術賞】

(1) 業績名 : 災害関連事業を活用した迂回道路トンネルによる地すべり災害の復旧計画

受賞者: 西川 徹 ((株) 第一コンサルタンツ)

齋藤 啓太 ((株) 第一コンサルタンツ)

濱田 拓也 ((株) 第一コンサルタンツ)

### ・地域貢献賞

(各地域で土木技術者の社会的評価を高める顕著な活動を行った個人もしくはグループ (団体を含む)を各県単位で表彰)

#### 【高知地域貢献賞】

(1) 業績名 : 地域の実情に応じた避難所運営マニュアル作成の取組

受賞者: 松本 洋一 ((株) 第一コンサルタンツ)

安地 勝江 ((株)第一コンサルタンツ)

### ・優秀発表賞

(四国支部技術研究発表会において、個人会員または学生会員で、発表が簡潔明瞭で優れた 発表者 21 名を表彰)

第I部門	2名	
荻野薫平	徳島大学大学院	振動台実験に基づく直接基礎を有する橋脚模型の地震 応答に関する基礎的研究
天野裕維	愛媛大学大学院	レーザー超音波法を用いた異方性構造部材の弾性定数 の推定
第Ⅱ部門	3名	
尾方浩平	愛媛大学大学院	仮想津波観測実験に基づく海洋レーダによるリアルタ イム津波検知性能の検討
福田郁子	徳島大学大学院	西谷川流域における降水による土砂流出について
谷中佑輔	独立行政法人水 資源機構	早明浦ダムにおける選択取水設備の運用
第Ⅲ部門	3名	
林あかね	徳島大学大学院	静電容量型センサを用いた沈下量計測方法の開発
桝藤宏樹	徳島大学大学院	再現性に着目した粘性土地盤の圧密変形に関する遠心 模型実験
青木 聡	(株)四電技術コ ンサルタント	異方性岩盤における大規模地下空洞の解析および設計
第IV部門	4名	
西 真宏	愛媛大学大学院	高速道路整備に伴う利用者便益の計測
秦  啓	高知工科大学	中山間地域における異種道路ネットワークの構築とそ の連結性に関する分析 ~高知県香美市物部町を対象として~
水田沙和	徳島大学大学院	サイクルツーリズムの社会的価値の評価分析―しまな み海道を対象として―
安地勝江	(株)第一コンサルタンツ	避難所運営マニュアル作成に関する一考察
第V部門	5名	
福本信吾	徳島大学大学院	コンクリート中における亜鉛めっき鉄筋の腐食と付着 特性に関する検討
大谷一将	徳島大学大学院	塩水の浸透を受ける複合劣化コンクリートに対するシ ラン系含浸材による補修効果の検討
中山一秀	徳島大学大学院	電気化学的再アルカリ化後に表面保護を適用した鉄筋 コンクリートの補修効果に関する検討
宮﨑優治	徳島大学大学院	高炉スラグ細骨材と低度処理再生粗骨材を用いたコン クリートの耐久性に関する研究
竹内彩菜	徳島大学大学院	スラグ細骨材を用いたコンクリート中の塩害による鉄 筋腐食に関する検討
第VI部門	1名	
	***************************************	

中屋敷洋介	愛媛県庁	KJ 法を用いたインフラメンテナンスの課題分析
第Ⅷ部門 3彡		
石谷直渡	愛媛大学大学院	フィリピンのココヤシ寄生虫の DNA 種分類及び集団 遺伝解析
戸田涼介	徳島大学大学院	尼崎運河における水質の長期的変動特性について
田辺尚暉	徳島大学大学院	尼崎運河に生息する2尾のチチブによる空隙利用に関 する水槽実験

### 10.「土木の日」及び「くらしと土木の週間」行事

11月18日の土木の日を中心に、市民向けの活動に取り組んだ。

### 1) 講演会

[主催行事]

・土木の日記念行事 (H30.11.20) 場所

場所:サンポートホール高松 参加者:70名

2) 見学会

〔主催行事〕

・近代土木遺産巡りバスツアー (H30.11.17)

見学場所:仁淀川八田堰と新川の落し、野市山田堰と三又、手結港、五台山展望台

参加者:22名

### 〔共催行事〕

・香川県夏休み「建設現場等体験親子バスツアー」 (H30.8.2)

見学場所: 椛川ダム建設工事現場、内場ダム 参加者:38名

・とくしま防災フェスタ 2018 企画展「土木の仕事と防災」 (H30.10.21)

場所:徳島県立防災センター 参加者:来場者

・香川高専土木施設の見学バスツアー (H30.11.11)

見学場所:椛川ダム、高松空港 参加者:84名

・香川県土木の日体験バスツアー (H30.11.23)

見学場所:香川県庁東館耐震工事、県庁水防本部、瀬戸大橋 参加者:36名

・徳島県高校生現場見学会 (H30.11.5・12・27)

見学場所:徳島県内の土木・建築施設の工事現場 参加者:高校生

・四国電力ダムおよび発電所見学会 (H30.10月~11月)

見学場所:ダム、発電所 参加者:小学生と教諭

・愛媛県現場見学会 (H30.11.14)

見学場所:(二)渦井川水系渦井川総合流域防災工事、(ICT土工)現場

参加者:小学生と教諭97名

・愛媛県現場見学会 (H30.11.15)

見学場所:(一)岩城弓削線、岩城橋建設工事現場 参加者:小学生と教諭34名

·愛媛県現場見学会 (H30.12.4)

見学場所:(国)197号 大洲・八幡浜自動車道、松柏トンネル工事現場

参加者:小学生と教諭25名

・高知県建設バス (H30.12.14)

見学場所:高知港海岸湾口地区堤防(改良)工事、H30大内地区護岸整備外工事、H29-31五台山 トンネル工事 参加者:高校生43名

・高知県建設バス (H30.12.18)

見学場所:高知港海岸湾口地区堤防(改良)工事、H29-31五台山トンネル工事

参加者:高校生14名

・高知県建設バス (H30.12.18)

見学場所:佐賀橋下部工事、佐賀改良工事、寺山トンネル工事、和田高架橋上部工事

参加者:高校生24名

・高知県建設バス (H30.12.19)

見学場所: H30十市海岸堤防改良外工事、高知港海岸湾口地区堤防(改良)工事、H29-31五台山トンネル工事 参加者: 高校生33名

・建設工事現場見学会 (年間を通して随時)

見学場所:会員会社工事現場 参加者:学生、一般市民

3) 大学・高専公開行事

〔共催行事〕

・徳島大学科学体験フェスティバル (H30.8.4・5)

場所:徳島大学理工学部 参加者:小学生以下400名

- ・高知工科大学パネル展 (H30.10.20・21) 場所:高知工科大学 参加者:一般市民
- ・香川大学パネル展示 (H30.11.3) 場所:香川大学創造工学部参加者:高校生、一般市民
- ・高知大学パネル展示および実験 (H30.11.3) 場所:高知大学農学部 参加者:一般市民
- ・サイエンスフェスタ2018 in 香川高専 (H30.11.3・4)

場所:香川高等専門学校 参加者:小学生と保護者

・香川高専「皆楽祭」土木専門展示 (H30.11.3・4)

場所:香川高等専門学校 参加者:小・中学生

・愛媛大学土木パネル展および実験 (H30.11.10·11)

場所:愛媛大学工学部 参加者:小・中・高校生・一般市民

・阿南高専建設専門展示と子供実験 (H30.11.10·11)

場所:阿南工業高等専門学校 参加者:小・中・高校生・一般市民

・高知高専祭パネル展示と実験 (H30.11.10・11)

場所:高知工業高等専門学校 参加者:小・中・高校生・一般市民

4) パネル展示

[主催行事]

- ・四国の土木コレクション展 (H30.10.19・20) 場所:サンポート高松 参加者:一般市民 [共催行事]
- ・鉄道土木写真展 (H30.11.15~22) 場所:高松駅コンコース 参加者:一般市民

											平成304	年度決算 事業	別内訳							単位:円
収支科目	H30年度 決算	H30年度 予算	差異								公益目的事業									支部内部取引
双 久 行 日	<del>(大)</del> ①	②	1)-2)		公1】調査研究事			公2】講演会等事			3】表彰・助成事		亡·加克·尔·吉·米   1	【公5】広報		1.31			法人会計	消去
   I. 事業活動収支の部				調査研究事業	公益文社事業	小計	行事事業	全国大会事業	小計	表彰事業	地域貢献事業	小計	広報啓発事業 土	L 小の日事業	割立記念事業	小計	共通	合計		
1. 特定資産運用収入	1,127	1,000	127			0			0		1,018	1,018			97	97		1,115	12	
2. 会費収入	( 870,000 )	( 810,000 )	1	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	0)	( 0)	( 0)	( 870,000 )	( 870,000 )	( 0)	
(1) 個人	0	0	0			0			0			0				0		0		
(2) 法人	870,000	810,000	60,000			0			0			0				0	870,000	870,000		
3. 事業収入	( 3,751,400 )	( 2,450,000 )	( 1,301,400 )	( 0)	( 0)	( 0)	( 3,751,400 )	( 0)	( 3,751,400 )	( 0)	( 0)	( 0)	( 0 ) (	0)	( 0)	( 0)	( 0 )	( 3,751,400 )	( 0)	
(1) 広告収入	450,000	450,000	0			0	450,000		450,000			0				0		450,000		
(2) 行事収入	3,301,400	2,000,000	1,301,400			0	3,301,400		3,301,400			0				0		3,301,400		
(3) 受注研究収入	0	0	0			0			0			0				0		0		
4. 補助金等収入	0	0	0			0			0			0				0		0		
5. 負担金収入	0	0	0			0			0			0				0		0		
6. 寄付金収入	0	0	0			0	,		0		,	0			,	0		0	,	
7. 雑収入	( 676,413 )	5,000 )	( 671,413 )	( 0)	( 0)	( 0 )	( 17,500 )	( 0)		( 0)	( 0)	( 0)	( 0 )	0)	( 0)	( 0)	` ′	( 17,860 )	( 658,553 )	
(1) 利息収入	401	0	401			0	17.500		0			0				0	360	360	41	
(2) 雑収入	676,012 ( 9,525,000 )	5,000 ( 9,525,000 )	671,012	( 80,743 )	( 0)	( 80,743 )	17,500 ( 4,189,794 )	( 0)	17,500 ( 4,189,794 )	( 154,198 )	( 1 100 000 )	( 1.254.109.)	( 250 200 ) (	871,395 )	( 526,000.)	0 ( 1,756,695 )	( 0)	17,500 ( 7,281,430 )	658,512 ( 7,825,000 )	(
8. 他会計繰入金収入 (1) 本部から繰入	9,525,000 )	9,525,000 )	0)	( 80,743 )	( 0)	80,743	600,000	( 0)	600,000	( 154,198 )	( 1,100,000 )	( 1,254,198 )	( 359,300 ) ( 350,000	750,000	( 526,000 )	1,100,000	( 0)	1,700,000	7,825,000 )	( △ 5,581,430 )
(2) 他会計から繰入	9,323,000	9,323,000	0	80,743		80,743	3,589,794		3,589,794	154,198	1,100,000	1,254,198	9,300	121,395	526,000	656,695		5,581,430	7,823,000	△ 5,581,430
事業活動収入計(A)	14,823,940	12,791,000	2,032,940	80,743	0	80,743	7,958,694	0	7,958,694	154,198	1,101,018	1,255,216	359,300	871,395	526,097	1,756,792	870,360	11,921,805	8,483,565	△ 5,581,430
1. 事業費支出	( 9,152,177 )	9,373,000	( $\triangle$ 220,823 )	( 154,780 )		( 159,280 )	( 7,249,239 )	( 0)	( 7,249,239 )	( 276,844 )	( 101,018 )	( 377,862 )	( 366,480 ) (	999,316 )	( 0)			, ,	( 0)	_ 5,501,150
(1) 行事費	3,556,744	3,460,000	96,744	1 1,700	,,,,,,,,	0	3,556,744	j` '/	3,556,744			0	`,	,)	` '	0	1	3,556,744	-	
(2) 調査研究費	0	0	0			0	. ,		0			0				0		0	-	
(3) 表彰費	288,390	260,000	28,390			0			0	187,372	101,018	288,390				0		288,390	-	
(4) 受注研究費	0	0	0			0			0			0				0		0	-	
(5) 研究等助成費	0	0	0			0			0			0				0		0	-	
(6) 委員会費	228,952	580,000	△ 351,048	143,080		143,080			0	85,872		85,872				0		228,952	-	
(7) 広報費	366,480	350,000	16,480			0			0			0	366,480			366,480		366,480	-	
(8) 全国大会事業費	0	0	0			0			0			0				0		0	-	
(9) 土木の日事業費	586,835	750,000	△ 163,165			0			0			0		586,835		586,835		586,835	-	
(10) 事業管理費	( 4,124,776)	( 3,973,000)	( 151,776 )	( 11,700)	( 4,500 )	( 16,200 )	( 3,692,495 )	( 0)	( 3,692,495 )	( 3,600 )	( 0)	( 3,600 )	0)	412,481 )	( 0)	( 412,481 )	( 0 )	( 4,124,776 )	( 0 )	
① 給料手当	1,897,936	1,905,000	△ 7,064	0	0	0	1,708,142	0	1,708,142	0	0	0	0	189,794	0	189,794	0	1,897,936	-	
② 臨時雇人給	616,240	664,000	△ 47,760	0	0	0	554,616	0	554,616	0	0	0	0	61,624	0	61,624	0	616,240	-	
③ 退職掛金	48,000	48,000	0	0	0	0	43,200	0	43,200	0	0	0	0	4,800	0	4,800	0	48,000	-	
④ 法定福利費	232,736	238,000	△ 5,264	0	0	0	209,462	0	209,462	0	0	0	0	23,274	0	23,274	0	232,736	-	
⑤ 福利厚生費	3,000	3,000	0	0	0	0	2,700	0	2,700	0	0	0	0	300	0	300	0	3,000	-	
⑥ 備品消耗品費	115,398	116,000	△ 602	0	0	0	103,858	0	103,858	0	0	0	0	11,540	0	11,540	0	115,398	-	
⑦ 発送通信費	95,137	116,000	△ 20,863	0	0	0	85,623	0	85,623	0	0	0	0	9,514	0	9,514	0	95,137	-	
⑧ 水道光熱費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
⑨ 賃借料	364,481	386,000	△ 21,519	0	0	0	328,033	0	328,033	0	0	0	0	36,448	0	36,448	0	364,481	-	
⑩ 施設維持費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
① 会議費	115,681	212,000	△ 96,319	0	0	0	104,112	0	104,112	0	0	0	0	11,569	0	11,569	0	115,681	-	
⑫ 謝金・賞金	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
③ 涉外費	0	6,000	△ 6,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
④ 広報宣伝費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
⑤ 租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
⑥ 旅費交通費	269,122	240,000	29,122	0	0	0	242,209	0 0	242,209	0	0	0	0	26,913	0	26,913	0	269,122	-	
① 手数料 ② 東致 O A / L 弗	21,610	21,000 10,000	610 △ 10,000	0	0	0	19,449	0	19,449 0	0	0	0	0	2,161	0	2,161	0	21,610	-	
® 事務OA化費 ® 雑費	3,435	8,000	△ 4,565	0	0	0	3,091	0	3,091	0	0	0	0	344	0	344	0	3,435	-	
② 退職金	3,433	8,000	342,000	11,700	4,500	16,200	288,000	0	288,000	3,600	0	3,600	0	34,200	0	34,200	0	3,433	-	
② 維損失	342,000	0	0	0	4,500	0	288,000	0	288,000	3,000	0	0,000	0	0	0	0	0	0		
2. 管理費	( 4,691,229 )	3,966,000)	( 725,229 )	( 0)	· I	( 0)	( 0)	( 0)	0)	( 0)	( 0)	0)(0	0)(	0 )	( 0)	( 0)	-	-	( 4,691,229 )	
(1) 給料手当	1,897,934	1,906,000	△ 8,066		\	` - '	-	<u> </u>	-	) - /	-	` - '	-	-		-	<u> </u>	` -	1,897,934	
(2) 臨時雇人給	616,240	665,000	△ 48,760	_	_	-	-	_	-	_	-	_	-	-	-	-	-	_	616,240	
(3) 退職掛金	48,000	48,000	0		_	-	-	_	-	_	-	_	-	-	_	-	_	_	48,000	
(4) 法定福利費	232,734	240,000	△ 7,266	_	_	-	-	.	-	_	-	_	-	-	-	-	-	-	232,734	
(5) 福利厚生費	3,000	4,000	△ 1,000	_	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000	
(6) 備品消耗品費	115,397	114,000	1,397	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	115,397	
(7) 発送通信費	95,137	114,000	△ 18,863	_	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	95,137	
(8) 水道光熱費	0	0	0	_	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	
(9) 賃借料	364,481	385,000	△ 20,519	- 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	364,481	
(10) 施設維持費	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	
(11) 会議費	115,676	208,000	△ 92,324	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	115,676	
(12) 謝金・賞金	0	0	0	- 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	
(13) 涉外費	0	4,000	△ 4,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	
(14) 広報宣伝費	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	
(15) 租税公課	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	
(16) 旅費交通費	269,118	240,000	29,118	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	269,118	
(17) 手数料	21,609	21,000	609	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21,609	
(18) 事務OA化費	0	10,000	△ 10,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	
(19) 雑費	3,434	7,000	△ 3,566	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,434	
(20) 退職金	908,469	0	908,469	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	908,469	
(21) 雑損失	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	
3. 他会計繰入金支出	( 0)	0)	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	0)	( 0)	,			( 4,711,070 )	
(1) 他会計への繰出	0	0	0			0			0			0				0	870,360	870,360	4,711,070	△ 5,581,430
事業活動支出計 (B)	13,843,406	13,339,000	504,406	154,780	4,500	159,280	7,249,239	0	7,249,239	276,844	101,018	377,862	366,480	999,316	0	1,365,796	870,360	10,022,537	8	5,581,430
事業活動収支差額 $(C) = (A) - (B)$	980,534	△ 548,000	1,528,534	△ 74,037	△ 4,500	△ 78,537	709,455	0	709,455	△ 122,646	1,000,000	877,354	△ 7,180	△ 127,921	526,097	390,996	0	1,899,268	8,483,557	0

単位:	-

	1130/F IF	1120 /F th									平成30	年度決算 事業	き別 内 訳							単位:
収 支 科 目	H30年度 決算	H30年度 予算	差異		公 益目的 事業											支部内部取引				
权 文 杆 百	(T)	②	1)-2)	_	公1】調査研究事	業		公2】講演会等事業	440	ľ:	公3】表彰·助成事	業		【公5】広報・			公益目的事業		法人会計	消去
				調査研究事業	公益受注事業	小計	行事事業	全国大会事業	小計	表彰事業	地域貢献事業	小計	広報啓発事業	土木の日事業	創立記念事業	小計	共通	合計		
Ⅱ. 投資活動収支の部																				
1. 特定資産取崩収入	( 1,405,746 )	( 0)	( 1,405,746 )	( 11,700)	( 4,500 )	( 16,200 )	( 288,000 )	( 0)	288,000 )	( 3,600)	( 100,000 )	( 103,600 )	( 0)	( 34,200 )	0)(	34,200 )	( 0)	( 442,000 )	( 963,746 )	1
(1) 退職給付引当資産取崩収入	1,305,746	0	1,305,746	11,700	4,500	16,200	288,000	0	288,000	3,600	0	3,600	0	34,200	0	34,200	0	342,000	963,746	
(2) 減価償却引当資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
(3) 支部運営資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(4) 記念事業資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	
(5) 全国大会資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(6) 災害対応資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(7) 地域貢献資産取崩収入	100,000	0	100,000	0	0	0	0	0	0	0	100,000	100,000	0	0	0	0	0	100,000	0	
投資活動収入計 (D)	1,405,746	0	1,405,746	11,700	4,500	16,200	288,000	0	288,000	3,600	100,000	103,600	0	34,200	0	34,200	0	442,000	963,746	1
1. 固定資産取得支出	0	0	0													0				1
2. 特定資産支出	( 1,716,109)	( 90,000)	( 1,626,109 )	( 0)	( 0)	( 0)	( 40,500 )	( 0)	40,500 )	( 0)	( 1,100,000 )	( 1,100,000 )	( 0)	( 4,500 ) (	526,097 )	( 530,597 )	( 0 )	( 1,671,097)	( 45,012 )	,
(1) 退職給付引当資産支出	90,012	90,000	12	0	0	0	40,500	0	40,500	0	0	0	0	4,500	0	4,500	0	45,000	45,012	
(2) 減価償却引当資産支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(3) 支部運営資産支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(4) 記念事業資産支出	526,097	0	526,097	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	526,097	526,097	0	526,097	0	
(5) 全国大会資産支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(6) 災害対応資産支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(7) 地域貢献資産支出	1,100,000	0	1,100,000	0	0	0	0	0	0	0	1,100,000	1,100,000	0	0	0	0	0	1,100,000	0	
投資活動支出計 (E)	1,716,109	90,000	1,626,109	0	0	0	40,500	0	40,500	0	1,100,000	1,100,000	0	4,500	526,097	530,597	0	1,671,097	45,012	
投資活動収支差額 (F) = (D)-(E)	△ 310,363	△ 90,000	△ 220,363	11,700	4,500	16,200	247,500	0	247,500	3,600	△ 1,000,000	△ 996,400	0	29,700	△ 526,097	△ 496,397	0	△ 1,229,097	918,734	1
当期収入合計(G)=(A)+(D)	16,229,686	12,791,000	3,438,686	92,443	4,500	96,943	8,246,694	0	8,246,694	157,798	1,201,018	1,358,816	359,300	905,595	526,097	1,790,992	870,360	12,363,805	9,447,311	△ 5,581,43
当期支出合計(H)=(B)+(E)	15,559,515	13,429,000	2,130,515	154,780	4,500	159,280	7,289,739	0	7,289,739	276,844	1,201,018	1,477,862	366,480	1,003,816	526,097	1,896,393	870,360	11,693,634	45,020	△ 5,581,43
当期収支差額(I)=(G)-(H)	670,171	△ 638,000	1,308,171	△ 62,337	0	△ 62,337	956,955	0	956,955	△ 119,046	0	△ 119,046	△ 7,180	△ 98,221	0	△ 105,401	0	670,171	9,402,291	
前期繰越収支差額(J)	7,284,131	7,284,131	0	△ 2,455,079	0	△ 2,455,079	△ 9,475,546	0	△ 9,475,546	△ 1,593,108	0	△ 1,593,108	854,494	1,352,998	0	2,207,492	5,331,920	△ 5,984,321	13,268,452	1
次期繰越収支差額 (I)+(J)	7,954,302	6,646,131	1,308,171	△ 2,517,416	0	△ 2,517,416	△ 8,518,591	0	△ 8,518,591	△ 1,712,154	0	△ 1,712,154	847,314	1,254,777	0	2,102,091	5,331,920	△ 5,314,150	22,670,743	

# <u>貸借対照表</u>

平成31年 3月31日現在

		ı	<u>(単位:円)</u>
科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	9, 514, 436	7, 545, 718	1, 968, 718
普通預金	5, 372, 010	3, 512, 186	1, 859, 824
定期預金	3, 600, 000	3, 600, 000	0
郵便振替	542, 426	433, 532	
立替金	0	1, 800	•
前払費用	494, 563	162, 241	332, 322
流動資産合計	10, 008, 999	7, 709, 759	
2. 固定資産	, ,	, ,	, ,
(2) 特定資産			
退職給付引当預金	0	1, 215, 734	△ 1, 215, 734
記念事業積立預金	1, 501, 687	975, 590	
地域貢献資金	17, 937, 780	16, 937, 780	,
特定資産合計	19, 439, 467	19, 129, 104	310, 363
(3) その他の固定資産	,,	,,	
ソフトウェア	359, 100	564, 300	△ 205, 200
その他固定資産合計	359, 100	564, 300	△ 205, 200
固定資産合計	19, 798, 567	19, 693, 404	105, 163
資産合計	29, 807, 566	27, 403, 163	2, 404, 403
Ⅱ 負債の部			
1.流動負債			
未払金	1, 250, 469	28, 699	1, 221, 770
預り金	21, 928	21, 929	
前受金	782, 300	375, 000	
賞与引当金	50, 233	187, 220	
流動負債合計	2, 104, 930	612, 848	
2. 固定負債			
退職給付引当金	0	1, 215, 000	△ 1, 215, 000
固定負債合計	0	1, 215, 000	△ 1, 215, 000
負債合計	2, 104, 930	1, 827, 848	277, 082
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産	7, 337, 780	7, 337, 780	0
2. 一般正味財産	20, 364, 856	18, 237, 535	2, 127, 321
(うち特定資産への充当額)	19, 439, 467	19, 129, 104	310, 363
正味財産合計	27, 702, 636	25, 575, 315	
負債及び正味財産合計	29, 807, 566	27, 403, 163	

# 正味財産増減計算書

平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

			(単位:円 <i>)</i>
科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常利益			
特定資産運用益	1, 127	1, 124	ર
受取会費	870, 000	810, 000	60, 000
	•		
<b>養助会費</b>	870, 000		•
事業収益	3, 751, 400		
行事収益	3, 301, 400		1, 428, 400
広告収益	450, 000	450, 000	0
雑収益	676, 413	21, 890	654, 523
受取利息	401	390	11
雑収益	676, 012	21, 500	654, 512
退職引当金取崩	54, 531	0	54, 531
経常収益計(A)	5, 353, 471	3, 156, 014	2, 197, 457
(2)経常費用			
事業費	8, 991, 884	7, 658, 588	1, 333, 296
職員給与	1, 804, 326		
法定福利費	232, 736	239, 249	
福利厚生費	3, 000	3, 150	
退職掛金	48, 000	48, 000	0
退職給付費	45, 000		0
臨時雇人給	1, 033, 972	1, 032, 496	1, 476
	569, 792		
旅費交通費			
備品消耗品費	727, 933		
発送・通信費	243, 552	230, 632	12, 920
手数料	28, 684	22, 322	6, 362
賃借料	1, 346, 361	896, 549	
会議費	700, 030	886, 370	·
広報宣伝費	0		0
報告書等製作費	118, 632	311, 746	△ 193, 114
学会図書等仕入費	1, 251, 200	197, 200	1, 054, 000
謝金・賞金	170, 693	125, 440	45, 253
システム等使用料	32, 138	0	32, 138
委託業務費	349, 272	269, 568	79, 704
事業諸経費	52, 811	367, 433	△ 314, 622
減価償却費	205, 200	205, 200	,
<b>維費</b>	3, 435	4, 421	△ 986
賞与引当金繰入	25, 117	93, 610	△ 68, 493
管理費	3, 759, 266	3, 762, 646	
で・職員給与	1, 804, 324	1, 804, 514	△ 190
	232, 734	239, 248	
管・福利厚生費	3, 000	3, 150	_
管・退職掛金	48, 000	48, 000	0
管・退職給付費	45, 000	45, 000	0
管・臨時雇人給	616, 240	609, 094	7, 146

科目	当年度	前年度	増減
管・旅費交通費	269, 118	195, 590	73, 528
管・備品消耗品費	115, 397	91, 680	,
管·発送通信費	95, 137	91, 035	· ·
管・手数料	21, 609	19, 622	
管・賃借料	364, 481	314, 239	
管・会議費	115, 676	203, 443	·
管・雑費	3, 434	4, 421	△ 987
管・賞与引当金繰入額	25, 116	93, 610	
経常費用計(B)	12, 751, 150	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
当期経常増減額(C)=(A)-(B)	△ 7, 397, 679	△ 8, 265, 220	867, 541
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額(D)	9, 525, 000	8, 703, 000	822, 000
1. 他会計から繰入	9, 525, 000	8, 703, 000	822, 000
(1) 本部から繰入	9, 525, 000	8, 703, 000	822, 000
(2) 他会計から繰入	0	0	0
2. 他会計への操出	0	0	0
(1) 他会計への操出	0	0	0
当期一般正味財産増減額(E) = (C)+(D)	2, 127, 321	437, 780	1, 689, 541
一般正味財産期首残高(F)	18, 237, 535	17, 799, 755	437, 780
一般正味財産期末残高(G)=(E)+(F)	20, 364, 856	18, 237, 535	2, 127, 321
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額(H)	0	0	0
指定正味財産期首残高(I)	7, 337, 780	7, 337, 780	0
指定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	7, 337, 780	7, 337, 780	0
Ⅲ 正味財産期末残高 (K)=(G)+(J)	27, 702, 636	25, 575, 315	2, 127, 321

# <u>正味財産増減計算書内訳書</u>

平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

74 E	34 I A=I	I				公益目	的事業					支部内部取引	
科 目	法人会計	公益事業共通	調査研究事業	公益受注事業	行事事業	表彰事業	地域貢献事業	広報啓発事業	土木の日事業	創立記念事業	小 計	消去	合 計
I 一般正味財産の部													
1. 経常増減の部													
(1)経常利益					_	_							
特定資産運用益	12		0	0	0	0	1, 018	0	0	97	1, 115		1, 127
受取会費	0	870, 000	0	0	0	0	0	0	0	0	870, 000		870, 000
賛助会費	0	870, 000	0	0	0	0	0	0	0	0	870, 000		870, 000
事業収益	0	0	0	0	3, 751, 400		0	0	0	0	3, 751, 400		3, 751, 400
行事収益	0	0	0	0	3, 301, 400		0	0	0	0	3, 301, 400		3, 301, 400
広告収益	0	0	0	0	450, 000		0	0	0	0	450, 000		450, 000
雑収益	658, 553			0	17, 500	0	0	0	0	0	17, 860		676, 413
受取利息	41	360	0	0	0	0	0	0	0	0	360		401
雑収益	658, 512	0	0	0	17, 500	0	0	0	0	0	17, 500		676, 012
退職引当金取崩	54, 531	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		54, 531
経常収益計(A)	713, 096	870, 360	0	0	3, 768, 900	0	1, 018	0	0	97	4, 640, 375	0	5, 353, 471
(2)経常費用													
事業費	0	0	143, 080	0	6, 940, 095		101, 018	366, 480	962, 767	205, 200	8, 991, 884		8, 991, 884
職員給与	0	0	0	0	1, 623, 893		0	0	180, 433		1, 804, 326		1, 804, 326
法定福利費	0	0	0	0	209, 462		0	0	23, 274	0	232, 736		232, 736
福利厚生費	0	0	0	0	2, 700		0	0	300	0	3, 000		3, 000
退職掛金	0	0	0	0	43, 200		0	0	4, 800		48, 000		48, 000
退職給付費	0	0	0	0	40, 500	0	0	0	4, 500	0	45, 000	l	45, 000
臨時雇人給	0	0	78, 532	0	827, 816	0	0	0	127, 624	0	1, 033, 972		1, 033, 972
旅費交通費	0	0	13, 320	0	351, 699	75, 560	0	27, 900	101, 313	0	569, 792		569, 792
備品消耗品費	0	0	48, 728	0	239, 936	65, 340	94, 500	67, 656	211, 773	0	727, 933		727, 933
発送・通信費	0	0	0	0	110, 488	32, 806	0	90, 744	9, 514	0	243, 552		243, 552
手数料	0	0	0	0	22, 311	0	432	0	5, 941	0	28, 684		28, 684
賃借料	0	0	2, 500	0	1, 116, 123	4, 140	0	2, 070	221, 528	0	1, 346, 361		1, 346, 361
会議費	0	0	0	0	655, 678	1, 872	0	820	41, 660	0	700, 030	ı	700, 030
広報宣伝費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	ı	0
報告書等製作費	0	0	0	0	93, 360	25, 272	0	0	0	0	118, 632		118, 632
学会図書等仕入費	0	0	0	0	1, 251, 200	0	0	0	0	0	1, 251, 200		1, 251, 200
謝金・賞金	0	0	0	0	107, 693	63, 000	0	0	0	0	170, 693		170, 693
システム等使用料	0	0	0	0	0	0	0	32, 138	0	0	32, 138		32, 138
委託業務費	0	0	0	0	204, 120	0	0	145, 152	0	0	349, 272		349, 272
事業諸経費	0	0	0	0	14, 220	5, 254	6, 086	0	27, 251	0	52, 811		52, 811
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	205, 200	205, 200		205, 200
雑費	0	0	0	0	3, 091	0	0	0	344		3, 435		3, 435
賞与引当金繰入	0	0	0	0	22, 605	0	0	0	2, 512	0	25, 117		25, 117
管理費	3, 759, 266	0	0	0	0	0	0		0	0	0		3, 759, 266
管・職員給与	1, 804, 324		0	0	0	0	0	0	0	0	0		1, 804, 324
管・法定福利費	232, 734		0	0	0	0	0	l ol	0	l o	0		232, 734
管・福利厚生費	3, 000		0	0	0	0	0		0	0	0		3, 000
管・退職掛金	48, 000			0	0	0	0		0		0		48, 000
管・退職給付費	45, 000			0	0	J 0	0	ا ا	0		0		45, 000
管・臨時雇人給	616, 240			0	0	ا	0	l ől	0	l ol	0		616, 240
H FMC7/E/37H	1 3.5, 2.10	ı	ı		<u> </u>	ı				L	· ·		5.0, 2.0

科目	注1合計					公益目						支部内部取引	合 計
	法人会計		調査研究事業	公益受注事業	行事事業	表彰事業	地域貢献事業	広報啓発事業	土木の日	創立記念事業	小 計	消去	
管・旅費交通費	269, 118		0	0	0	0	0	0	0	0	C	)	269, 118
管•備品消耗品費	115, 397		0	0	0	0	0		0	0			115, 397
管・発送通信費	95, 137				0	0	0		0	0			95, 137
管・手数料	21, 609				"	0	0		0	0			21, 609
管•賃借料	364, 481		0	0	0	0	0		0	0	١	<u>'</u>	364, 481
管・会議費	115, 676		0	0	0	0	0	0	0	0	U	]	115, 676
管·雑費	3, 434		0	0	0	0	0	0	0	0		)	3, 434
管・賞与引当金繰入	25, 116		0	0	0	0	0	0	0	0	C	)	25, 116
経常費用計(B)	3, 759, 266		143, 080		6, 940, 095	273, 244	,		962, 767	205, 200	8, 991, 884		12, 751, 150
当期経常増減額(C)=(A)-(B)	△ 3, 046, 170	870, 360	△ 143, 080	0	△ 3, 171, 195	△ 273, 244	△ 100,000	△ 366, 480	△ 962, 767	△ 205, 103	△ 4, 351, 509	0	△ 7, 397, 679
2. 経常外増減の部													i
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C	)	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C	)	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C		0
他会計振替額(D)	3, 113, 930	△ 870, 360	80, 743	0	4, 189, 794	154, 198	1, 100, 000	359, 300	871, 395	526, 000	6, 411, 070	0	9, 525, 000
1. 他会計から繰入	7, 825, 000	0	80, 743	0	4, 189, 794	154, 198	1, 100, 000	359, 300	871, 395	526, 000	7, 281, 430	△ 5, 581, 430	9, 525, 000
(1) 本部から繰入	7, 825, 000	0	0	0	600, 000	0	0	350, 000	750, 000	0	1, 700, 000	0	9, 525, 000
(2) 他会計から繰入	0	0	80, 743	0	3, 589, 794	154, 198	1, 100, 000	9, 300	121, 395	526, 000	5, 581, 430	△ 5, 581, 430	0
2. 他会計への操出	△ 4, 711, 070	△ 870, 360	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 870, 360	5, 581, 430	0
(1) 他会計への操出	△ 4, 711, 070			l 0	l 0	0	0	ol ol	0	0	△ 870, 360	· · ·	
当期一般正味財産増減額(E) = (C)+(D)	67, 760		△ 62, 337	0	1, 018, 599	△ 119,046	1, 000, 000	△ 7, 180	△ 91,372	320, 897	2, 059, 561		2, 127, 321
一般正味財産期首残高(F)	13, 175, 576		△ 2, 455, 079	0	△ 9, 559, 795				1, 343, 637	1, 539, 890	5, 061, 959		18, 237, 535
一般正味財産期末残高(G)=(E)+(F)	13, 243, 336		△ 2, 517, 416		△ 8, 541, 196				1, 252, 265	1, 860, 787	7, 121, 520		20, 364, 856
Ⅱ 指定正味財産増減の部													
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C		0
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	c		0
当期指定正味財産増減額(H)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C	)	0
指定正味財産期首残高(I)	0	0	0	0	0	0	7, 337, 780	0	0	0	7, 337, 780	)	7, 337, 780
指定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	0	0	0	0	0	0	7, 337, 780	0	0	0	7, 337, 780		7, 337, 780
Ⅲ 正味財産期末残高 (K)=(G)+(J)	13, 243, 336	5, 331, 920	△ 2, 517, 416	0	△ 8, 541, 196	△ 1, 712, 154	17, 937, 780	847, 314	1, 252, 265	1, 860, 787	14, 459, 300	)	27, 702, 636

# <u>財産目録</u>

平成31年 3月31日現在

<b>1</b> 11 🖂	( <u>年位:口)</u> 金 額
科目	立
(流動資産)	
普通預金	5, 372, 010
百十四銀行松福支店(普通預金)	3, 460, 378
香川銀行福岡町支店	1, 307, 252
阿波銀行助任橋支店	25, 517
伊予銀行緑台支店	184, 123
四国銀行南国南支店	0
ゆうちょ銀行	394, 740
定期預金	3, 600, 000
百十四銀行松福支店(定期預金)	3, 600, 000
郵便振替	542, 426
立替金	0
ー ー ー 前払費用 令和元年度 支部総会費用・全国大会費用	494, 563
流動資産合計	10, 008, 999
(固定資産)	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
特定資産	
退職給付引当預金	0
香川銀行福岡町支店	0
記念事業積立預金	1, 501, 687
百十四銀行松福支店(普通預金)	1, 687
百十四銀行松福支店(定期預金)	1, 500, 000
地域貢献資金	17, 937, 780
学生表彰百十四(普通預金)	3, 000, 000
学生表彰百十四(定期預金)	10, 000, 000
災害野村一般	1, 000, 000
災害野村指定	3, 937, 780
ソフトウェア	359, 100
固定資産合計	19, 798, 567
資産合計	29, 807, 566
(流動負債)	20, 001, 000
未払金事務職員退職金	1, 250, 469
預り金	21, 928
源泉所得税	9, 810
雇用保険料	12, 118
<ul><li>雇用 体限付</li><li>前受金</li><li>令和元年度 技術研究発表会投稿料・講習会参加費 □</li></ul>	782, 300
同文並 マイル・中度 技術研究光表会技術科・講査会参加員 賞与引当金 令和元年度 6月期賞与の当期帰属分(4/6)	50, 233
東子ガヨ並 取相九年度 の月朔貞子のヨ朔帰属ガ (4/の) 流動負債合計	2, 104, 930
(固定負債)	۷, ۱۷۹, ۵۵۷
退職給付引当金	0
・ ・	0
回足貝頂口間   負債合計	2, 104, 930
正味財産	27, 702, 636
<b>工</b>	21, 102, 030

平成31年 4 月12日

公益社団法人 土木学会四国支部 支部長 島 弘 殿

公益社団法人 土木学会四国支部 監 査 役 直江 幸男 監 査 役 中山 義男

### 監査報告書

平成30年度事業報告および財務諸表等の決算関係書類を監査した結果、 適正に執行されていたことを認めます。

# 平成30年度本部理事会報告(第1回~第6回)

会議名[開催日]	報 告 承 認 内 容 (〇:四国支部関連)
第 104 回 定時総会 [H30. 6. 8]	<ul><li>・平成29年度事業報告および決算</li><li>・理事及び監事選任</li><li>・平成30年度事業計画および予算</li></ul>
臨時理事会 [H30. 6. 8]	・会長、副会長の選定 ・平成30年度の次期会長の選任 ・顧問の承認 ・支部長の承認 ・担当会務の決定 ・レジリエンスの確保に関する技術検討委員会報告書の承認報告
第 1 回理事会 [H30. 7. 6]	<ul> <li>・平成30年度予算の変更</li> <li>・特別委員会の設置提案</li> <li>・会員の入退会、フェロー会員の認定</li> <li>・支部長、委員長の交代</li> <li>・平成30年度事業計画</li> <li>・平成30年度全国大会実施概要</li> <li>・平成30年度各支部支部長、幹事長</li> </ul>
第2回理事会 [H30.9.21]	・テーマディスカッション:「JSCE2020の策定」 ・2019(平成31)年度事業計画及び予算編成の基本方針承認 ・委員会の新設(メンテナンス委員会) ・土木学会会費の減免措置の適用について(提案) ・2020年度全国大会実施支部 ・規程類の改正 ○平成30年度土木学会選奨土木遺産の選考(吉野川橋) ・災害に対する土木学会の取組み ・平成30年度全国大会実施報告 ○2019年度全国大会実施大綱(四国支部)
第3回理事会 [H30.11.16]	・テーマディスカッション:「情報資料部門における情報発信」 ・会員の入退会、フェロー会員の認定 ・土木学会細則改正
第 4 回理事会 [2019. 1. 18]	<ul> <li>・2019 年度定時総会の招集</li> <li>・会員の入退会</li> <li>・土木学会認定土木技術者資格審査</li> <li>・規程類の改正</li> <li>・委員長の交代</li> <li>・2019 年度土木学会出版計画</li> </ul>
第 5 回理事会 [2019. 3. 15]	<ul> <li>・2019 年度役員候補者選考</li> <li>・2018 年度名誉会員推挙</li> <li>・2019 年度事業計画</li> <li>・2019 年度予算</li> <li>・インフラマネジメント新技術適用推進委員会の設置</li> <li>・国際センター長の交代</li> </ul>
第6回理事会 [2019. 5. 10]	<ul> <li>・2018 年度事業報告</li> <li>・2018 年度決算、監査報告</li> <li>・2018 年度土木学会賞</li> <li>・社会インフラ健康診断の取組み</li> <li>・JSCE2020 の制度設計等へのパブリックコメントの実施</li> </ul>

### 令和元年度事業計画(R1. 4. 1~R2. 3. 31)

1. 支部総会(R1.5.31)

場所:高知市 三翠園

- 総会
- 交流会
- 2. 商議員会 H30年度第2回 (R1.5.31)

場所:三翠園

令和元年度第1回(R1.11月予定)

3. 幹事会 場所: 高松市 建設クリエイトビル

H30年度第4回全体幹事会 (H31.4.16)

令和元年度第1回全体幹事会(R1.7月予定)

令和元年度第2回運営幹事会(R1.10月予定)

令和元年度第3回全体幹事会(R2.2月予定)

4. 全国大会実行委員会

令和元年度土木学会全国大会実行委員会第3回総務部会(H31.4.16)

令和元年度土木学会全国大会実行委員会第3回幹事会(R1.5.17)

令和元年度土木学会全国大会第2回実行委員会(R1.5.27)

5. 第25回技術研究発表会(R1.6.1)

場所:高知工科大学(香美キャンパス)

- ・口頭発表 7部門
- ・Web 発表 Web セッション
- ・フォーラム

「切迫する南海トラフ地震と豪雨への備え〜地域における土木技術者の役割とは〜」

6. 講演会、講習会、シンポジウムなど

### 【支部行事】

[主催行事]

①支部総会特別講演会(R1.5.31)

場所:三翠園

演題:「私の経験とこれからの土木学会 ~東京駅の変遷他~」

講師: 土木学会107代会長 鉄建建設(株)代表取締役会長 林 康雄氏

②2018年制定コンクリート標準示方書【維持管理編】【規準編】発刊に伴う四国地区講習会

(R1.5.14) 場所:サンポートホール高松

③新刊コンクリートライブラリー第 155 号「高炉スラグ細骨材を用いたプレキャスト製品の設計・製造・施工指針(案)」に関する講習会(高松会場) (R1.11.18)

場所:サンポートホール高松

④「土木の日」記念講演会(R1.10月~11月頃)

場所:高松市内

⑤選奨土木遺産 and 土木コレクション展 (R1.10月~11月頃)

場所:四国4県内

⑥選奨土木遺産 and 土木コレクション巡りバスツアー (R1.10月~11月頃)

見学先:四国4県内

⑦令和元年自然災害フォーラム&南海地震四国地域学術シンポジウム(R1.12.16)

場所:サンポートホール高松

- ⑧学術講演会(地盤工学会と共催:令和元年度は地盤工学会が担当)
- ⑨国際問題研究委員会講演会
- ⑩四国地域緊急災害調査報告会
- ①令和元年度土木学会全国大会(R1.9.3~5)

場所:香川大学幸町キャンパス (第74回年次学術講演会、研究討論会)

レクザムホール (基調講演会、特別講演会、全体討論会)

JR ホテルクレメント高松 (交流会)

香川県社会福祉総合センター (映画会、国際関連行事)

### 【地区行事】

### 香川地区

[主催行事]

見学先:未定 ①工事現場見学会

[共催行事]

①日本建築学会四国支部との共催行事「四国の建築家の講演会」(R1.10月頃)

場所:高松市内

場所:愛媛大学

場所:愛媛大学

②香川大学との共催行事「香川大学危機管理シンポジウム」(R1.12月頃)

場所:サンポートホール高松

### 徳島地区

[主催行事]

①市民向け講習会「吉野川の河口環境観察会」(R1.7月~8月頃) 場所:吉野川河口近辺

「共催行事〕

- ①技術交流会(未定)
- ②修習技術者支援講習会
- 場所:あわぎんホール
  - ・第1回セミナー (出発セミナー:一般部門) (R1.4.8)
  - ・第2回セミナー(出願筆記セミナー:総監部門)(R1.4.17)
  - ・第3回セミナー(筆記試験対策セミナー:一般部門)(R1.6.3)

### 愛媛地区

[主催行事]

①講演会および産官学交流会(R2.2月頃)

[共催行事]

①第32回修習技術者支援セミナー(R1.7月頃)

②環境建設企業研究会·交流会(R1.11月頃) 場所:松山市内ホテル

### 高知地区

[共催行事]

①高知県地震防災研究会·令和元年度技術発表会(R1.7.12)

場所:高知市文化プラザかるぽーと

②高知県建設系教育協議会との共催行事

場所:高知工業高等学校

場所:高知会館

第1回 (R1.8月頃)

第2回 (R1.2月頃)

③高知県橋梁会との共催行事

第1回研修会(R1.4.11)

第2回研修会(R1.9.8.30)

第3回研修会(R1.12.13)

令和元年度見学会(R1.7月頃予定)

### 7. 委員会活動

・国際問題研究委員会 委員長 氏家 勲(愛媛大学) 他委員:10名

・インターネット活用委員会 委員長 高橋亨輔(香川大学) 他委員:9名

・支部選奨土木遺産選考委員会 委員長 尾野 薫 (徳島大学) 他委員:6名

·四国地域緊急災害調査委員会 委員長 中野 晋 (徳島大学) 他委員:4名

・四国ブロック南海地震研究委員会 委員長 矢田部龍一(愛媛大学) 他委員:11名

・土木学会四国支部賞選考委員会 委員長 末永慶寛(香川大学) 他委員:16名

• 土木学会四国支部地域貢献事業運営委員会 委員長(令和元年度幹事長) 他委員:8名以内

### 8. 優秀卒業・修了生の表彰

優秀卒業・修了生25名(大学学部4名、大学院4名、高専3名、高専専攻科3名、高校11名)の表彰 を行う

### 9. 土木学会四国支部賞の表彰

技術功労賞、技術賞、研究・論文賞、技術開発賞、技術活用賞、地域技術賞、地域貢献賞、 優秀発表賞の各賞の表彰を行う

#### 10.「土木の日」及び「くらしと土木の週間」行事

11月18日の土木の日を中心にして、市民向けの活動を中心に取り組む

1) 講演会

[主催行事]

土木の日記念行事(特別講演会)(R1.11月頃)

場所:高松サンポート

### 2) 見学会

[主催行事]

土木遺産と土木コレクション巡りバスツアー (R1.11月頃) 見学先:四国4県内

[共催行事]

徳島県とくしま防災フェスタ 2019 企画展「土木の仕事と防災」(R1.10 月頃)

場所:徳島県立防災センター

香川高専土木施設の見学バスツアー (R1.11月) 香川県土木の日体験バスツアー (R1.11月中旬) 愛媛県現場見学会 (R1.11月中旬) 高知県建設バス (R1.11月中旬~12月中旬)

見学先:四国内の土木施設・工事現場 見学先:香川県内の土木施設・工事現場 見学先:愛媛県内の土木工事現場(5箇所) 見学先:高知県内

### 3) 大学・高専公開行事

[共催行事]

徳島大学科学体験フェスティバル (R1.8月) 高知工科大学パネル展示 (R1.10月) 香川大学パネル展示 (R1.11月) 高知大学パネル展示および実験 (R1.11月) サイエンスフェスタ2017 in 香川高専 (R1.11月) 香川高専「皆楽祭」土木専門展示 (R1.11月) 愛媛大学土木パネル展および実験 (R1.11月) 阿南高専建設専門展示と子供実験 (R1.11月) 高知高専パネル展示と実験 (R1.11月)

### 4) パネル展示

[主催行事]

選奨土木遺産と土木コレクション展 (R1.10月~11月) 場所:四国4県

〔共催行事〕

JR四国鉄道土木写真展 (R1.11月中旬) 場所: 高松駅コンコース

											令和元年	年度予算 事業	別内訳							単位:
加 士 利 日	令和元年度	平成30年度	増 減	公益目的事業																
収 支 科 目	予算 ①	予算 ②	1)-2		調査研究事	-		【公2】講演				3】表彰・助成事			5】広報·啓発事		公益目的事業		法人会計	支部内部取引
		Ü		調査研究事業 公	益受注事業	小計	行事事業	全国大会事業	創立記念事業	小計	表彰事業	地域貢献事業	小計	広報啓発事業	土木の日事業	小計	共通	合計		
I. 事業活動収支の部	1.000	1 000	0									1 000	1 000			0		1.000		
1. 特定資産運用収入 2. 会費収入	1,000 ( 870,000 )	1,000 ( 810,000 )	( 60,000 )	( 0)	0)	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	1,000	1,000	( 0)	0)	( 0)	870,000)	1,000 ( 870,000 )	( 0)	
(1) 個人	0	0	00,000 )		0 )	0	( )	( )	( )	0	( )	( 0)	0			0	370,000 )	0	( )	
(2) 法人	870,000	810,000	60,000			0				0			0			0	870,000	870,000		
3. 事業収入	( 5,020,000 )	( 2,450,000 )	( 2,570,000 )	( 0)(	0)	( 0 )	( 2,620,000 )	( 2,400,000 )	( 0)	( 5,020,000 )	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	0)	( 0)	) ( 0)	( 5,020,000 )	( 0)	
(1) 広告収入	450,000	450,000	0			0	450,000			450,000			0			0		450,000		
(2) 行事収入	4,570,000	2,000,000	2,570,000			0	2,170,000	2,400,000		4,570,000			0			0		4,570,000		
(3) 受注研究収入 4. 補助金等収入	1,000,000	0	1,000,000			0		1,000,000		1,000,000			0			0		1,000,000		
5. 負担金収入	0	0	0			0		1,000,000		0			0			0		0		
6. 寄付金収入	0	0	0			0				0			0			0		0		
7. 雑収入	( 5,000 )	( 5,000 )	( 0)	( 0)(	0)	( 0)	( 5,000 )	( 0)	( 0)	( 5,000 )	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	0)	( 0)	0)	( 5,000 )	( 0)	
(1) 利息収入	0	0	0			0	5,000			0			0			0		0		
(2) 雑収入 8. 他会計繰入金収入	5,000 ( 43,684,000 )	5,000 ( 9,525,000 )	( 34,159,000 )	( 251,000 ) (	0)	( 251,000 )	5,000	( 34,500,000 )	( 500,000 )	5,000 ( 38,787,000 )	( 152,000 )	( 0)	0 ( 152,000 )	( 345,000 )	970,000 )	( 1,315,000 )	) ( 0)	5,000 ( 40,505,000 )	( 7,494,000 )	( △ 4,315,000
8. 他云百裸八金収八 (1) 本部から繰入	43,684,000	9,525,000	34,159,000	231,000 )	0)	231,000 )	600,000	34,500,000	( 300,000 )	35,100,000	( 132,000 )	( 0)	0	343,000 )	750,000	1,090,000		36,190,000	7,494,000 )	( △ 4,313,000
(2) 他会計から繰入	0	0	0	251,000	0	251,000	3,187,000	0	500,000	3,687,000	152,000	0	152,000	5,000	220,000	225,000	0	4,315,000	0	△ 4,315,000
事業活動収入計 (A)	50,580,000	12,791,000	37,789,000	251,000	0	251,000	6,412,000	37,900,000	500,000	44,812,000	152,000	1,000	153,000	345,000	970,000	1,315,000	870,000	47,401,000	7,494,000	△ 4,315,000
1. 事業費支出	( 46,675,000 )	( 9,373,000 )	( 37,302,000 )	( 460,000 ) (	0)	( 460,000 )	( 6,440,000 )	( 37,891,000 )	( 0)	( 44,331,000 )	( 279,000 )	( 101,000 )	( 380,000 )	( 350,000 )	( 1,154,000 )	( 1,504,000 )	) ( 0)		( 0)	
(1) 行事費	3,630,000	3,460,000	170,000			0	3,630,000			3,630,000			0			0		3,630,000	-	
(2) 調査研究費 (3) 表彰費	260,000	0 260,000	0			0		l		0	159,000	101,000	0 260,000			0		260,000	-	
(4) 受注研究費	260,000	260,000	0			0				0	139,000	101,000	260,000			0		200,000	_	
(5) 研究等助成費	0	0	0			0				0			0			0		0	-	
(6) 委員会費	580,000	580,000	0	460,000		460,000				0	120,000		120,000			0		580,000	-	
(7) 広報費	350,000	350,000	0			0				0			0	350,000		350,000		350,000	-	
(8) 全国大会事業費	37,087,000	0	37,087,000			0		37,087,000		37,087,000			0		750 000	0		37,087,000	-	
(9) 土木の日事業費 (10) 事業管理費	750,000 ( 4,018,000 )	750,000 ( 3,973,000 )	( 45,000 )	( 0)(	0)	( 0)	( 2,810,000 )	( 804,000 )	( 0)	( 3,614,000 )	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	750,000 404,000 )	750,000 ( 404,000 )	) ( 0)	750,000 ( 4,018,000 )	( 0)	
① 給料手当	1,912,000	1,905,000	7,000	0)(	0	0	1,338,000	383,000	0	1,721,000	0	0	0		191,000	191,000		1,912,000	-	
② 臨時雇人給	699,000	664,000	35,000	0	0	0	489,000	140,000	0	629,000	0	0	0	0	70,000	70,000	0	699,000	-	
③ 退職掛金	49,000	48,000	1,000	0	0	0	34,000	10,000	0	44,000	0	0	0	0	5,000	5,000	0	49,000	-	
④ 法定福利費	239,000	238,000	1,000	0	0	0	167,000	48,000	0	215,000	0	0	0	0	24,000	24,000	0	239,000	-	
⑤ 福利厚生費	3,000	3,000	0	0	0	0	2,000	1,000	0	3,000	0	0	0	0	0	0	0	3,000	-	
<ul><li>⑥ 備品消耗品費</li><li>⑦ 発送通信費</li></ul>	116,000 116,000	116,000 116,000	0	0	0	0	81,000 81,000	23,000 23,000	0	104,000 104,000	0	0	0	0	12,000 12,000	12,000 12,000	0	116,000 116,000	-	
⑧ 水道光熱費	0	0	0	0	0	0	0 0	23,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
9 賃借料	386,000	386,000	0	0	0	0	270,000	77,000	0	347,000	0	0	0	0	39,000	39,000	0	386,000	-	
⑩ 施設維持費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
① 会議費	212,000	212,000	0	0	0	0	148,000	42,000	0	190,000	0	0	0	0	22,000	22,000	0	212,000	-	
① 謝金・賞金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
⑬ 涉外費 ⑭ 広報宣伝費	6,000	6,000	0	0	0	0	4,000	1,000	0	5,000	0	0	0	0 0	1,000	1,000	0	6,000	-	
⑤ 租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
⑯ 旅費交通費	240,000	240,000	0	0	0	0	168,000	48,000	0	216,000	0	0	0	0	24,000	24,000	0	240,000	-	
⑰ 手数料	21,000	21,000	0	0	0	0	15,000	4,000	0	19,000	0	0	0	0	2,000	2,000	0	21,000	-	
® 事務OA化費	10,000	10,000	0	0	0	0	7,000	2,000	0	9,000	0	0	0	0	1,000	1,000	0	10,000	-	
<ul><li>⑨ 雑費</li><li>⑳ 退職金</li></ul>	9,000	8,000	1,000	0	0	0	6,000	2,000	0	8,000	0	0	0	0	1,000	1,000	0	9,000	-	
②	( 4,004,000 )	( 3,966,000 )	( 38,000 )	( 0)	0 )	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	0 )	( 0)		Ŭ	( 4,004,000 )	
(1) 給料手当	1,912,000	1,906,000	6,000	· -/	-	-	` -	-	-	-	-	-	-	<u> </u>	-	-	T -	-	1,912,000	
(2) 臨時雇人給	698,000	665,000	33,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	698,000	
(3) 退職掛金	47,000	48,000	△ 1,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	47,000	
(4) 法定福利費	239,000	240,000	△ 1,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	239,000	
(5) 福利厚生費 (6) 備品消耗品費	4,000 114,000	4,000 114,000	0	·	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_	-	4,000 114,000	
(7) 発送通信費	114,000	114,000	0	[	-	-	-				-	-	-	[]					114,000	
(8) 水道光熱費	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	0	
(9) 賃借料	387,000	385,000	2,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	387,000	
(10) 施設維持費	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	
(11) 会議費	208,000	208,000	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	208,000	
(12) 謝金・賞金 (13) 渉外費	4,000	4,000	0	[ ]	-	_ [	- [				-		-	[	-	-	_		4,000	
(14) 広報宣伝費	4,000	4,000	0		-	-	-	-	_	-	-	_ [	-	-	-			] [	0	
(15) 租税公課	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	
(16) 旅費交通費	240,000	240,000	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	240,000	
(17) 手数料	21,000	21,000	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21,000	
(18) 事務OA化費	10,000	10,000	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000	
(19) 雑費 (20) 退職金	6,000	7,000	△ 1,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6,000	
(21) 雑損失	0	0	0	[ ]		-	-	-			-		-	-	-	_	-	] []	0	
3. 他会計繰入金支出	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)(	0)	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	1	( 0 )	( 0)	) ( 870,000 )	( 870,000 )	( 3,445,000 )	( △ 4,315,00
(1) 他会計への繰出	0	0	0			0				0			0			0	870,000	870,000	3,445,000	△ 4,315,00
事業活動支出計 (B)	50,679,000	13,339,000	37,340,000	460,000	0	460,000	6,440,000	37,891,000	0	44,331,000	279,000	101,000	380,000	350,000	1,154,000	1,504,000	870,000	47,545,000	7,449,000	<u> </u>
事業活動収支差額 (C) = (A)-(B)	△ 99,000	△ 548,000	449,000	△ 209,000	0	△ 209,000	△ 28,000	9,000	500,000	481,000	△ 127,000	△ 100,000	△ 227,000	△ 5,000	△ 184,000	△ 189,000	0	△ 144,000	45,000	. <i>LI</i>

### 令和元年度 収支予算 (四国支部) 集計表 (2/2)

単位:円

					令和元年度予算 事業 別 内 訳															
107 ± 411 0	令和元年度	平成30年度	増 減								公益目的事業	Ě								-to-ton Latenary - 1
収支科目	予算	予算	1)-2)	[2	公1】調査研究事	業		【公2】講演	寅会等事業		l (:	公3】表彰·助成事	業	[2	公5】広報·啓発事業	Ē	公益目的事業	公益目的事業	法人会計	支部内部取引 消去
	•	٧		調査研究事業	公益受注事業	小計	行事事業	全国大会事業	創立記念事業	小計	表彰事業	地域貢献事業	小計	広報啓発事業	土木の日事業	小計	共通	合計		1117
Ⅱ. 投資活動収支の部																				
1. 特定資産取崩収入	( 100,000 )	( 0)	( 100,000 )	( 0)	( 0)	( 0 )	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)	( 100,000 )	( 100,000 )	( 0)	( 0)(	0)	0)	( 100,000 )	0)	
(1) 退職給付引当資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
(2) 減価償却引当資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
(3) 支部運営資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(4) 記念事業資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(5) 全国大会資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(6) 災害対応資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(7) 地域貢献資産取崩収入	100,000	0	100,000	0	0	0	0	0	0	0	0	100,000	100,000	0	0	0	0	100,000	0	
投資活動収入計 (D)	100,000	0	100,000	0	0	0	0	0	0	0	0	100,000	100,000	0	0	0	0	100,000	0	
1. 固定資産取得支出	0	0	0			0				0			0			0		0		
2. 特定資産支出	( 591,000 )	( 90,000 )	( 501,000 )	( 0)	( 0)	( 0)	( 32,000)	( 9,000)	( 500,000 )	( 541,000 )	( 0)	0)	( 0)	( 0)	( 5,000 ) (	5,000 )	( 0)	( 546,000 )	(45,000)	
(1) 退職給付引当資産支出	91,000	90,000	1,000	0	0	0	32,000	9,000	0	41,000	0	0	0	0	5,000	5,000	0	46,000	45,000	
(2) 減価償却引当資産支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(3) 支部運営資産支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(4) 記念事業資産支出	500,000	0	500,000	0	0	0	0	0	500,000	500,000	0	0	0	0	0	0	0	500,000	0	
(5) 全国大会資産支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(6) 災害対応資産支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(7) 地域貢献資産支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	
投資活動支出計 (E)	591,000	90,000	501,000	0	0	0	32,000	9,000	500,000	541,000	0	0	0	0	5,000	5,000	0	546,000	45,000	
投資活動収支差額 (F) = (D)-(E)	△ 491,000	△ 90,000	△ 401,000	0	0	0	△ 32,000	△ 9,000	△ 500,000	△ 541,000	0	100,000	100,000	0	△ 5,000	△ 5,000	0	△ 446,000	△ 45,000	
当期収入合計(G)=(A)+(D)	50,680,000	12,791,000	37,889,000	251,000	0	251,000	6,412,000	37,900,000	500,000	44,812,000	152,000	101,000	253,000	345,000	970,000	1,315,000	870,000	47,501,000	7,494,000	△ 4,315,000
当期支出合計(H)=(B)+(E)	51,270,000	13,429,000	37,841,000	460,000	0	460,000	6,472,000	37,900,000	500,000	44,872,000	279,000	101,000	380,000	350,000	1,159,000	1,509,000	870,000	48,091,000	7,494,000	△ 4,315,000
当期収支差額(I)=(G)-(H)	△ 590,000	△ 638,000	48,000	△ 209,000	0	△ 209,000	△ 60,000	0	0	△ 60,000	△ 127,000	0	△ 127,000	△ 5,000	△ 189,000	△ 194,000	0	△ 590,000	0	0
前期繰越収支差額(J)	7,954,302	7,284,131	670,171	△ 2,517,416	0	△ 2,517,416	△ 8,518,591	0	0	△ 8,518,591	△ 1,712,154	0	△ 1,712,154	847,314	1,254,777	2,102,091	5,331,920	△ 5,314,150	13,268,452	
次期繰越収支差額 (I)+(J)	7,364,302	6,646,131	718,171	△ 2,726,416	0	△ 2,726,416	△ 8,578,591	0	0	△ 8,578,591	△ 1,839,154	0	△ 1,839,154	842,314	1,065,777	1,908,091	5,331,920	△ 5,904,150	13,268,452	0

### 令和元年度支部役員(案)

◎は地区幹事長、下線は運営幹事とする。

役 職	氏 名	所 属	は地区幹事長、下線は連宮幹事とする。 所在地
支部長	ひらい ひでき 平井 秀輝	国土交通省四国地方整備局 局長	760-8554 高松市サンポート3番33号 高松サンポート合同庁舎10階
副支部長	まこい かつのり 横井 克則	高知工業高等専門学校 ソーシャルデザイン工学科教授	783-8508 南国市物部乙200-1
副支部長	たけうち たかし	一般社団法人日本建設業連合会四国支部 支部長 ((株)大林組四国支店 執行役員支店長)	(760-0007 高松市中央町11-11)
商議員	はしもと ちかのり 橋本 親典	徳島大学大学院 社会産業理工学研究部教授	770-8506 徳島市南常三島町2-1
IJ.	おかむら みつ 岡村 未対	愛媛大学大学院 理工学研究科教授	790-8577 松山市文京町3
IJ	よしだ ひでのり 吉田 秀典	香川大学副学長 創造工学部教授	761-0396 高松市林町2217-20
IJ	おおうち まさひろ 大内 雅博	高知工科大学 システム工学群教授	782-8502 香美市土佐山田町宮ノロ185
JJ	きさはら かつお 笹原 克夫	高知大学 教育研究部 自然科学系理工学部門教授	783-8502 南国市物部乙200
"	畑井 克章	阿南工業高等専門学校 創造技術工学科建設コース教授	774-0017 阿南市見能林町青木265
IJ.	かかたに みつひこ 向谷 光彦	香川高等専門学校 建設環境工学科教授	761-8058 高松市勅使町355
IJ	abet slanず 荒瀬 美和	国土交通省四国地方整備局 企画部長	760-8554 高松市サンポート3番33号 高松サンポート合同庁舎10階
IJ	ごんどう むねたか 権藤 宗高	国土交通省四国地方整備局 港湾空港部長	760-8554 高松市サンポート3番33号 高松サンポート合同庁舎8階
IJ	きたがわ まさひろ 北川 政宏	徳島県県土整備部長	770-8570 徳島市万代町1-1
IJ.	かたやま ひでき 片山 秀樹	香川県土木部長	760-8570 高松市番町4-1-10
IJ	tぎもと やすし 杉本 寧	愛媛県土木部長	790-8570 松山市一番町4-4-2
IJ	tisht Liffat 村田 重雄	高知県土木部長	780-8570 高知市丸の内1-2-20
IJ	いしかわ としひこ 石川 稔彦	徳島市土木部長	770-8571 徳島市幸町2-5
IJ	etus Liffyee 木村 重之	高松市都市整備局長	760-8571 高松市番町1-8-15
IJ	たかまつ かずまさ 髙松 和昌	松山市都市整備部長	790-8571 松山市二番町4-7-2
IJ	はやし ひでお 林 日出夫	高知市都市建設部長	780-8571 高知市本町5-1-45

役 職	氏 名	所 属	所 在 地
商議員	うちの まさひこ 内野 雅彦	西日本高速道路(株)四国支社 建設事業部長	760-0065 高松市朝日町4-1-3
11	rithin stada 西谷 雅弘	本州四国連絡高速道路(株) 坂出管理センター所長	762-0025 坂出市川津町下川津4388-1
IJ	たかはし よういち 高橋 陽一	独立行政法人 水資源機構 関西·吉野川支社 吉野川本部長	760-0018 高松市天神前10-1 高松天神前ビル内7階
IJ	まるやま のりよし 丸山 徳義	日本下水道事業団 中国·四国総合事務所長	700-0927 岡山市北区西古松1−1−26 オム第Ⅱビル2階
IJ	たかせ なおき 高瀬 直輝	四国旅客鉄道(株) 鉄道事業本部工務部長	760-8580 高松市浜ノ町8-33
IJ	おおの ゆうき 大野 裕記	四国電力(株) 執行役員土木建築部長	760-8573 高松市丸の内2-5
11	しみず こうじろう 清水 康次郎	一般社団法人日本建設業連合会四国支部 副支部 長 (清水建設(株)四国支店 執行役員支店長)	(760-8533 高松市寿町2-4-5)
11	ましむら ぶんじ 吉村 文次	四国建設業協会連合会長 (一般社団法人高知県建設業協会長)	780-0870 高知市本町4-2-15
11	あいこう ともひろ 愛甲 智広	一般社団法人日本橋梁建設協会 四国事務所 ((株)横河ブリッジ営業本部大阪営業第一部第二課 課長)	773-0007 徳島県小松島市金磯町8-90
11	<sup>すえざわ ひとし</sup> 末澤 等	一般社団法人建設コンサルタンツ協会 四国支部長 ((株)四電技術コンサルタント代表取締役社長)	(761-0121 高松市牟礼町牟礼1007-3)
11	さいとう つねのり 齋藤 恒範	一般社団法人全国測量設計業協会連合会 四国地区協議会 ((株)エコー建設コンサルタント代表取締役)	761-8057 高松市田村町484-4
IJ	こうの くにひこ 神野 邦彦	四国地質調査業協会 理事長 ((株)愛媛建設コンサルタント 代表取締役)	761-8050 高松市上天神町231-1 マリッチF1 101
IJ	くどう たてお 工藤 建夫	一般社団法人四国クリエイト協会 理事長	760-0066 高松市福岡町3-11-22
IJ	ふるの たかひさ 古野 隆久	公益社団法人日本技術士会四国本部長 ((株)ファルコン 代表取締役)	(770-8056 徳島市問屋町43)
監査役	かめたに かずひろ 亀谷 一洋	徳島市都市整備部まちづくり推進課長補佐	770-8571 徳島市幸町2-5
監査役	なかやま よしお中山 義男	一般社団法人四国クリエイト協会技師長	760-0066 高松市福岡町3-11-22
幹事長	あらせ よしかず 荒瀬 美和	国土交通省四国地方整備局 企画部長	760-8554 高松市サンポート3番33号 高松サンポート合同庁舎10階
副幹事長	こいずみ かつひこ <u>小泉 勝彦</u>	国土交通省四国地方整備局 企画部技術企画官	760-8554 高松市サンポート3番33号 高松サンポート合同庁舎10階
副幹事長 補佐	おかざき しんいちろう 岡崎 慎一郎	香川大学 創造工学部准教授	761-0396 高松市林町2217-20
副幹事長 補佐	にしうち ひろあき 西内 裕晶	高知工科大学 システム工学群講師	782-8502 香美市土佐山田町宮ノ口185
幹事	やまなか りょういち <u>◎山中 亮一</u>	徳島大学 環境防災研究センター講師	770-8506 徳島市南常三島町2-1

役 職	氏 名	所 属	所 在 地
幹事	わたなべ こうぞう	愛媛大学大学院	790-8577
	<u>◎渡辺 幸三</u>	理工学研究科教授	松山市文京町3
11	いしづか まさひで	香川大学	761-0396
	<u>〇石塚 正秀</u>	創造工学部教授	高松市林町2217-20
IJ	あかつか Lん	高知工科大学	782-8502
	<u>◎赤塚 慎</u>	システム工学群准教授	香美市土佐山田町宮ノロ185
IJ	ちょう こう	高知大学 教育研究部	783-8502
	<u>張 浩</u>	自然科学系理工学部門准教授	南国市物部乙200
IJ	もりやま たくろう	阿南工業高等専門学校	774-0017
	森山 卓郎	創造技術工学科建設コース教授	阿南市見能林町青木265
IJ	たかはし なおき	香川高等専門学校	761-8058
	高橋 直己	建設環境工学科講師	高松市勅使町355
11	おかだ しょうじ 岡田 将治	高知工業高等専門学校 ソーシャルデザイン工学科准教授	761-8058 高松市勅使町355
11	やまもと みちひろ 山本 道広	国土交通省四国地方整備局 企画部企画課長補佐	760-8554 高松市サンポート3番33号 高松サンポート合同庁舎10階
11	さいとう まこと	徳島県県土整備部	770-8570
	<u>齋藤 実</u>	建設管理課長補佐	徳島市万代町1-1
11	ごうだ としのぶ	香川県土木部	760-8570
	<u>合田 敏信</u>	技術企画課長補佐	高松市番町4-1-10
11	はしもと ひろふみ	愛媛県土木部土木管理局	790-8570
	<u>橋本 博史</u>	土木管理課技術企画室主幹	松山市一番町4-4-2
11	もりざね かずひろ <u>森實 一宏</u>	高知県土木部土木政策課チーフ	780-8570 高知市丸の内1-2-20
11	かめたに かずひろ	徳島市都市整備部	770-8571
	亀谷 一洋	まちづくり推進課長補佐	徳島市幸町2-5
11	ばんどう かずひこ 板東 和彦	高松市都市整備局次長 都市計画課長 事務取扱	760-8571 高松市番町1-8-15
11	ands USaso	松山市都市整備部	790-8571
	相原 宏淳	都市·交通計画課長	松山市二番町4-7-2
11	なおえ ゆきお	高知市都市建設部	780-8571
	直江 幸男	技術監理課長	高知市本町5-1-45
11	ふくはら りき	西日本高速道路(株)四国支社	760-0065
	<u>福原 力</u>	建設事業部 技術計画課長	高松市朝日町4-1-3
11	tぎやま たけし	本州四国連絡高速道路(株)	762-0025
	杉山 剛史	坂出管理センター 計画課長	坂出市川津町下川津4388-1
II	<sup>すぎうら</sup> とものぶ 杉浦 友宣	独立行政法人 水資源機構 関西·吉野川支社 吉野川本部 企画調整課長	760-0018 高松市天神前10-1 高松天神前ビル内7階
IJ	えぐさ ひでかず 江草 秀一	日本下水道事業団 中国·四国総合事務所 施工管理課長	700-0927 岡山市北区西古松1−1−26 オム第Ⅱビル2階
IJ	にい じゅんや	四国旅客鉄道(株)	760-8580
	新居 準也	鉄道事業本部工務部保線課長	高松市浜ノ町8-33

役 職	氏 名	所 属	所 在 地
幹事	よねざわ かずひろ <u>米澤 和宏</u>	四国電力(株)土木建築部 土木技術グループ副リーダー	760-8573 高松市丸の内2-5
11	<sub>まえ かつゆき</sub> <u>前 克之</u>	一般社団法人日本建設業連合会四国支部 (大成建設(株)四国支店 副支店長兼統括営業部長)	(760-0019 高松市サンポート2-1 高松シンボルタワー19F)
11	かどわき まさし 門脇 政司	一般社団法人日本建設業連合会四国支部 (西松建設(株)四国支店 営業部長)	(760-8503 高松市番町3-8-11)
IJ	こじま しょうえん 小島 祥圓	一般社団法人徳島県建設業協会 常務理事兼事務局長	770-0931 徳島市富田浜2-10
IJ	かわい あつし 河井 淳	一般社団法人香川県建設業協会 専務理事	760-0026 高松市磨屋町6-4 香川県建設会館2F
IJ	ながはら とおる 永原 徹	一般社団法人愛媛県建設業協会 次長	790-0002 松山市二番町4-4-4
IJ	かわかみ いさお 川上 勲夫	一般社団法人高知県建設業協会 専務理事事務局長	780-0870 高知市本町4-2-15
IJ	まつむろ よしたけ 松室 芳武	一般社団法人日本橋梁建設協会 四国事務所 (日本ファブテック(株)橋梁事業本部営業統括 大阪営業所 副部長)	773-0007 徳島県小松島市金磯町8-90
IJ	かしわぎ まさかつ 柏木 正勝	一般社団法人プレストレストコンクリート建設業協会 四国支部 ((株)富士ピー・エス・四国営業所長)	761-8082 高松市鹿角町293-1
IJ	ばんどう たけし <u>坂東 武</u>	一般社団法人建設コンサルタンツ協会四国支部 副支部長 (四国建設コンサルタント(株)代表取締役社長)	(771-1156 徳島市応神町応神産業団地3- 1)
IJ	<sup>おおの じろう</sup> 大野 二郎	一般社団法人建設コンサルタンツ協会四国支部 副支部長 ((株)芙蓉コンサルタント代表取締役社長)	(790-0063 松山市辻町2-38)
IJ	くもん たかし 公文 高志	一般社団法人建設コンサルタンツ協会四国支部 理事 ((株)サン土木コンサルタント代表取締役社長) 一般社団法人建設コンサルタンツ協会四国支部 理	(780-0066 高知市比島町4-6-33)
IJ	たけうち かずとし 武内 和俊	事 ((株)五星代表取締役社長)	(767-0011 三豊市高瀬町下勝間670-1)
IJ	ほそたに ゆきひろ 細谷 幸弘	一般社団法人全国測量設計業協会連合会 四国地区協議会 ((株)設計コンサルタント 代表取締役)	761-8057 高松市田村町484-4
II	まつお としあき 松尾 俊明	四国地質調査業協会 副理事長 ((株)四国トライ 代表取締役)	761-8050 高松市上天神町231-1 マリッチF1 101
11	ふじやま きわむ 藤山 究	一般社団法人四国クリエイト協会 専務理事	760-0066 高松市福岡町3-11-22
11	gy 博	NTTインフラネット(株)四国事業部 ソリューション事業担当部長	760-0017 高松市番町2-1-1 NTT番町ビル
11	たにわき じゅんぞう谷脇 準蔵	公益社団法人日本技術士会四国本部事務局次長 (五洋建設(株)四国支店調査役)	760-0067 高松市松福町2-15-24 香川県土木建設会館3階
事務担当	やまもと みちひろ 山本 道広	国土交通省四国地方整備局 企画部企画課長補佐	760-8554 高松市サンポート3番33号 高松サンポート合同庁舎10階
事務局長	くろぎ ひとし 黒木 人士	公益社団法人 土木学会四国支部 事務局長	760-0066 高松市福岡町3-11-22 建設クリエイトビル4F

# 令和元年度支部選出本部役員(案)

役 職	任期年度	氏 名	所 属	所在地
理事	元、2	tols tass 松島 学	香川大学創造工学部 創造工学科 特命教授	761-0396 高松市林町2217-20
役員候補者 選考委員会 委員	元		愛媛大学大学院 理工学研究科 教授 等策定部会部会員を兼ねる	790-8577 松山市文京町3
役員候補者 選考委員会 委員	元	ましだ ひでのぶ 吉田 英信	一般社団法人日本建設業連合会四国支部 副支部長 (鹿島建設(株)四国支店 常務執行役員支店長)	(760-0050 高松市亀井町1-3)
役員候補者 選考委員会 委員	元、2	おおうち まさひろ 大内 雅博	高知工科大学 システム工学群 教授	782-8502 香美市土佐山田町宮ノロ185
表彰委員会 委員	元	*************************************	香川大学創造工学部 創造工学科 特命教授	761-0396 高松市林町2217-20
論文賞選考 委員会委員	元、2	<sup>がけ いさお</sup> 氏家 勲	愛媛大学大学院 理工学研究科 教授	790-8577 松山市文京町3
土木学会選奨 土木遺産選考 委員会委員	元	<sup>おの かおる</sup> 尾野 薫	徳島大学大学院 社会産業理工学研究部 助教	770-8506 徳島市南常三島町2-1
全国大会 委員会委員	元	すえなが よしひろ 末永 慶寛	香川大学創造工学部 創造工学科 教授	761-0396 高松市林町2217-20
全国大会 委員会委員	元	こいずみ かつひこ 小泉 勝彦	国土交通省四国地方整備局 企画部技術企画官	760-8554 高松市サンポート3番33号 高松サンポート合同庁舎10階
土木学会誌 編集委員会 委員	元、2	たまき てつや 玉置 哲也	香川大学創造工学部 創造工学科 講師	761-0396 高松市林町2217-20
土木の日 実行委員会 委員	元	abet slant 荒瀬 美和	国土交通省四国地方整備局 企画部長	760-8554 高松市サンポート3番33号 高松サンポート合同庁舎10階
技術功労賞 選考委員会 委員	元	abet slant 荒瀬 美和	国土交通省四国地方整備局 企画部長	760-8554 高松市サンポート3番33号 高松サンポート合同庁舎10階
水工学 委員会委員	元、2	thate husi 森脇 亮	愛媛大学大学院 理工学研究科 教授	790-8577 松山市文京町3
環境賞選考 委員会委員	元、2	さとう しんじ 佐藤 慎司	高知工科大学 システム工学群 教授	782-8502 香美市土佐山田町宮ノ口185
若手会員 パワーアップ 小委員会委員	元、2	おおば まさし 大場 将史	福留開発 株式会社 常務取締役	780-0816 高知市南宝永町19-11
土木広報 連絡会委員	元、2	たかはし きょうすけ 高橋 享輔	香川大学創造工学部 創造工学科 講師	〒761-0396 高松市林町2217-20
減災·防災 委員会委員	元、2	なかの すすむ 中野 晋	徳島大学 環境防災研究センター 教授	770-8506 徳島市南常三島町2-1

### 平成30年度土木学会四国支部賞表彰

### 技術功労賞

受賞者: 齋藤恒範 (株)エコー建設コンサルタント代表取締役社長

対象分野: 教育・研究・啓発

### 技術賞

受 賞 者 : 友永 翔太 大成建設(株)四国支店

吉村 英昭 大成建設(株)四国支店

本多 一也 大成建設(株)四国支店

業績名: 那賀川南岸堰補修工事における環境配慮型ブロックの施工要領の確立

### 技術開発賞

受賞者: 山崎 慎一 高知工業高等専門学校

多川 正 香川高等専門学校

論 文 名 : 生物膜ろ過併用DHSろ床法の処理水質とろ床内汚泥付着量の調査

受賞者: 片山 直道 (株)第一コンサルタンツ

右城 猛 (株)第一コンサルタンツ

加賀山 肇 (株)ニップロ(旧日本プロテクト(株))

論 文 名 : 小規模落石の防止を目的としたSRフェンスの開発

### 技術活用賞

受賞者: 青木 聡 (株)四電技術コンサルタント

前田 斎 (株)四電技術コンサルタント

長井 和樹 四国電力(株)

業績名: 異方性岩盤における大規模地下空洞の解析および設計

受賞者: 住友優太 (株)四電技術コンサルタント

川村 文人 (株)四電技術コンサルタント

和田 雄基 (株)四電技術コンサルタント

業績名: 耐候性鋼橋梁の維持管理における簡易な板厚測定

受賞者: 市川 智也 四国建設コンサルタント(株)

松田 秀和 四国建設コンサルタント(株)

業績名: 既設鋼合成桁橋の異常音と詳細調査

受賞者: 京谷妙美 四国建設コンサルタント(株)

井上 直人 四国建設コンサルタント(株)

大村 史朗 四国建設コンサルタント(株)

業績名: 土質と跡地利用の制限された土取場計画

### 地域技術賞

〈高知地域技術賞〉

受賞者: 西川 徹 (株)第一コンサルタンツ

齋藤 啓太 (株)第一コンサルタンツ

濱田 拓也 (株)第一コンサルタンツ

業績名: 災害関連事業を活用した迂回道路トンネルによる地すべり災害の復旧計画

### 地域貢献賞

〈高知地域貢献賞〉

受賞者: 松本 洋一 (株)第一コンサルタンツ

安地 勝江 (株)第一コンサルタンツ

業績名: 地域の実情に応じた避難所運営マニュアル作成の取組

# 【参考資料1】

### 四国支部会員数の推移

	平成 3月末	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	31年
正会員	個人	1,022	977	930	923	924	974	962	941	920	918	992	952
<b>正</b> 云貝	法 人	29	30	25	23	22	21	22	23	23	25	26	25
学生会	員	312	295	298	293	271	273	260	239	210	225	242	252
特別会	員	46	41	40	36	34	34	33	33	34	33	33	33
計		1,409	1,343	1,293	1,275	1,251	1,302	1,277	1,236	1187	1201	1293	1262
(名誉会	(員)	(7)	(8)	(9)	(9)	(11)	(11)	(12)	(12)	(10)	(12)	(13)	(14)
全国総会	員数	36,672	35,979	35,718	35,553	35,567	36,933	38,115	38,241	39,106	39,284	40,692	39,353
全国に占め	る割合	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03

### 全国支部別会員数一覧表

平成31年3月31日現在

		北海道	東北	関東	中部	関西	中国	四国	西部	海外	合計
正会員	個人	1,532	1,767	17,086	2,990	4,932	1,484	952	1,998	138	32,879
正云貝	法人	59	20	314	47	83	24	25	38		610
計		1,591	1,787	17,400	3,037	5,015	1,508	977	2,036	138	33,489
学 生 会 員		253	440	1,539	977	834	322	252	761	6	5,384
特別会員		52	44	179	42	45	34	33	51		480
合	計	1,896	2,271	19,118	4,056	5,894	1,864	1,262	2,848	144	39,353

# 【参考資料2】

### 四国支部歴代支部長 幹事長 名簿

年度	支部長	所 属	幹事長	所 属		
平 7	山田 直重	建設省四国地方建設局長	芦田 義則	建設省四国地方建設局企画調査官		
平 8	中島 弘	四国電力(株)取締役建設部長	佐藤 武夫	四国電力(株)建設部次長		
平 9	大久保禎二	愛媛大学工学部環境建設工学科教授	柏谷 増男	愛媛大学工学部環境建設工学科教授		
平10	<ul><li>江頭 素樹</li><li>庄野 豊</li></ul>	日本道路公団四国支社長	高橋 文雄 園田 歳文	日本道路公団四国支社建設部長 日本道路公団四国支社副支社長		
平11	平尾 潔	徳島大学工学部建設工学科教授	澤田 勉	徳島大学工学部建設工学科教授		
平12	福田 昌史	建設省四国地方建設局長	深見 親雄 坂口 哲夫	建設省四国地方建設局企画部長		
平13	梅原 利之	四国旅客鉄道(株)代表取締役社長	別枝 修	四国電力(株)建設部次長		
平14	荒木 英昭	高知工科大学工学部 社会システム工学科教授	島 弘	高知工科大学工学部 社会システム工学科教授		
平15	南部 隆秋	国土交通省四国地方整備局長	片平 和夫	国土交通省四国地方整備局企画部長		
平16	白木 渡	香川大学工学部信頼性情報システム 工学科教授	松島 学	香川大学工学部安全システム建設 工学科教授		
平17	稲田 善紀	愛媛大学工学部環境建設工学科教授	渡邊 政広	愛媛大学工学部環境建設工学科教授		
平18	山崎 寿重 濱野 光司	西日本高速道路(株)四国支社長 西日本高速道路エンジニアリング四国 (株) 代表取締役社長	梅田 雄康	西日本高速道路(株)四国支社 建設事業部長		
平19	山上 拓男	徳島大学大学院 ソシオテクノサイエンス研究部教授	山中 英生	徳島大学大学院 ソシオテクノサイエンス研究部教授		
平20	<ul><li></li></ul>	国土交通省四国地方整備局長	菊池 良介 小池 剛	国土交通省四国地方整備局企画部長		
平21	別枝 修	四国電力(株)上席支配人土木建築部長	武知 隆男	四国電力(株)土木建築部 建築資源利用推進グループリーダー		
平22	藤澤 伸光	高知工科大学システム工学群 (建築・都市デザイン系)副学群長	島 弘	高知工科大学システム工学群 建築・都市デザイン専攻社会システム 工学教室教授		
平23	足立 敏之 川﨑 正彦	国土交通省四国地方整備局長	石橋 良啓	国土交通省四国地方整備局企画部長		
平24	松島 学	香川大学工学部安全システム建設 工学科教授	吉田 秀典	香川大学工学部安全システム建設 工学科教授		
平25	渡邊 政広	愛媛大学大学院理工学研究科教授	氏家 勲	愛媛大学大学院理工学研究科教授		
平26	上羽坪 勲	西日本高速道路(株)四国支社副支社長	松室 圭介	西日本高速道路(株)四国支社 建設事業部長		
平27	近藤 光男	徳島大学大学院 ソシオテクノサイエンス研究部教授	橋本 親典	徳島大学大学院 ソシオテクノサイエンス研究部教授		
平28	名波 義昭	国土交通省四国地方整備局長	畠中 秀人	国土交通省四国地方整備局企画部長		
平29	大野 裕記	四国電力(株)土木建築部長	武田 啓二	四国電力(株)土木建築部 建設資源利用推進グループリーダー		
平30	島弘	高知工科大学 システム工学群教授	大内 雅博	高知工科大学 システム工学群教授		

# 【参考資料3】

### 四国支部賛助会員芳名録

### 令和元年5月31日現在

No.	団 体 名	口数	会員番号	備 考
1		1	001	H24年度から継続
2	愛媛大学	2	002	H26年度から継続
3	香川高等専門学校	1	003	H26年度から継続
4	高知工科大学	1	004	H26年度から継続
5	阿南工業高等専門学校	1	005	H26年度から継続
6	徳島大学	2	006	H26年度から継続
7	香川大学	1	007	H26年度から継続
8	日本工営(株)四国支店	1	008	H27年度から継続
9	住友共同電力(株)	1	009	H27年度から継続
10	(株)井上組	1	010	H28年度から継続
11	(一社)プレストレスト・コンクリート 建設業協会四国支部	1	011	H28年度から継続
12	三井住友建設(株)四国支店	1	012	H28年度から継続
13	鹿島建設(株)四国支店	2	013	H29年度から継続
14	清水建設(株)四国支店	2	014	H29年度から継続
15	(株)安藤•間四国支店	1	015	H29年度から継続
16	大成建設(株)四国支店	2	016	H29年度から継続
17	(株)大林組四国支店	1	017	H29年度から継続
18	東亜建設工業(株)四国支店	1	018	H29年度から継続
19	五洋建設(株)	2	019	H29年度から継続
20	(株) 奥村組四国支店	1	020	H29年度から継続
21	西松建設(株)四国支店	1	021	H29年度から継続
22	東洋建設(株)四国支店	1	022	H29年度から継続
23	日本国土開発(株)四国営業所	1	023	H30年度から継続
24	高知大学	1	024	新規加入R1年度から
	賛助会員 合計24団体	30 □		